



取扱説明書





ベルニナユーザーの皆様へ

この度はベルニナミシンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ベルニナミシンは、これ から長年にわたってあなたの信頼にお応えしていくことでしょう。当社は100年以上にわたりユーザー の皆様にご満足いただける製品を作り続けてまいりました。精密で完成度が高く、将来を見据えた刺し ゆうテクノロジーに培われて作り出されたスイスのミシンを、行き届いたカスタマーサービスと共にお 届けできることを誇りに思っております。

ベルニナ5シリーズは、開発の際に最高級のテクノロジーと使いやすさだけでなく、デザインにもこだわった最新のモデルです。品質だけでなくデザインも重視されるクリエイティブなユーザーの皆様にご満足いただける製品であると自信を持ってお届けいたします。

あなたの新しいBERNINA 500でクリエイティブな刺しゅうをお楽しみください。また、ホームページ www.bernina.com で、多彩なアクセサリーについての情報や、無料でダウンロードできる刺しゅうの アイディアや刺しゅうモチーフなどをぜひご覧ください。

経験豊富なベルニナ正規販売代理店が、皆様のアフターサービスを担当いたします。

ユーザーの皆様が新しいベルニナミシンでクリエイティブな時間を楽しんでいただけますよう、心から 願っております。

hum h. H.P.

H.P. ウルチ オーナー ベルニナインターナショナル株式会社 CH-8266 シュテックボルン

目次

	安全上の注意事項	7
	重要事項	9
1	マイベルニナ	11
1.1	イントロダクション	11
1.2	ベルニナの世界へようこそ	11
1.3	ミシンについて	13
	前面部 操作部分名称	13
	前面部名称	14
	側面部名称	15
	合 部 の 石 林 (夜)	10
14		10
1.4	1) 内周ノクビリリー	10
	フットコントローラー(アメリカ合衆国/カナダの	10
	み) (オプションアクセサリー)	19
	アクセサリーボックス	20
	刺しゅう機の付属アクセサリーについて	21
1.5	ユーザーインターフェースについて	22
	システム設定について	22
	機能/表示について	22
	刺しゅう選択メニューについて	22
	ソフトウェアの操作	23
1.6	針、糸、布地	25
	針について	25
	 <i>計</i>の種類 	26
	町 C 示 の 組 み 日 4 り ビ	20 26
	下糸	27
17	制しゅうについての重要事項	27
1.1	刺しゅうデータフォーマットの選択	27
	試し縫い	27
	刺しゅうモチーフの大きさ	27
	サードパーティーからのモチーフを刺しゅうする …	27
	アンダーレイステッチ	28
	サテンステッチとリーフステッチ	28
	たたみ縫い	28
	つなぎステッチ	29
2	刺しゅうの準備	30
2.1	初めてミシンをご使用になる前に	30
2.2	アクセサリーボックス	30
	アクセサリーボックスの取り外しと取り付け	30
	アクセサリーを保管する	30

2.3	接続と電源	31
	フットコントローラーを接続する(オプションアク セサリー)	31
	ミシンを電源に接続する	31
	タッチペンを取り付ける	31
	ミシンの電源を入れる	32
	ソーイングライトを点ける	32
2.4	フットコントローラー(オプションアクセサリ	
	—)	32
	ソーイングスピードをフットコントローラーでコン	
	トロールする	32
2.5	糸立て棒	32
	収納式糸立て	32
	平行糸立て棒	33
2.6	刺しゅう押え	34
	刺しゅう押えを取り付ける	34
	ユーザーインターフェースで刺しゅう押えを選択する	34
2.7	針と針板	35
	刺しゅう針を取り付ける	35
	刺しゅう針をユーザーインターフェースで選択する	35
	針の種類と針のサイズの確認	36
	針位置 上/下を設定する	36
	針板を取り付ける	36
	針板をユーザーインターフェースで選択します。	37
2.8	糸をかける	37
	上糸をかける	37
	下糸を巻く	40
	下糸をかける	41
	下糸を上に持ってくる	42
	下糸残量表示	43
2.9	刺しゅう機を取り付ける	43
2.10	刺しゅう機を取り外す	43
2.11	刺しゅうモチーフを選択する	44
2.12	刺しゅう枠	44
	刺しゅう枠の表示について	44
	刺しゅう枠を選択する	44
	破り取る安定紙	44
	切り取る安定紙	45
	人ノレーのりを使用する	45
	人ノレー抗催のりを使用する	45
	ノイロン按有心で使用りる	45 45
	シット」こ女に似て区用する 水溶性安定紙を使用する	40 45
	刺しゆう枠を準備する	46
	刺しゅう枠を取り付ける	46
		10

	刺しゅう機能について	47 47 48 48 48 48 48
3	セットアッププログラム	49
3.1	刺しゅう機能の設定 上糸調子の設定 刺しゅうスピードの最高速度を設定する 開いた時の刺しゅうモチーフの位置を決める 刺しゅう枠の調整 和地の厚さを設定する 名防縫いを設定する 始りり機能の設定 単位の変更	49 49 49 50 50 50 51 51 51
3.2	パーソナル画面を設定する	52
3.3	センサー機能 上糸センサーの設定 下糸センサーを設定する	53 53 53
3.4	操作音の設定をする	53
3.5	ミシンの設定	54 54 54 54 55 55 55 56 56 56 56
4		57
4.1	サユードリノルを用く 前1 ゆうアドバイザーを問く	57
4.2	エコモードについて	57
4.4	ヘルプを開く	57
4.5	«clr»で変更を取り消す	57
5	クリエイティブな刺しゅう	58
5.1	刺しゅうについて	58
5.2	刺しゅうモチーフの選択と呼び出し	58
5.3	刺しゅう時間と刺しゅうモチーフの大きさを確認 する	58

5.4	ソーイングスピードを調節する	58
5.5	刺しゅうモチーフを編集する	59
	刺しゅうモチーフの編集について	59
	刺しゅうモチーフ表示の拡大	59
	刺しゅうモチーフを縮小する	59
	刺しゅうモチーフの表示を移動する	60
	拡大した刺しゅうモチーフ表示を移動する	60
	刺しゅうモチーフを移動する	60
	刺しゅうモチーフを回転させる	60
	刺しゅうモチーフの大きさを比例的に変更する	61
	刺しゅうモチーフの大きさを変更する	61
	刺しゆうモチーフを反転させる	62
	ステッチの種類を変更する	62
	人 アッナの 密度 を 変更 9 る	62
	刺しゆうモナーノの人ささと位直を確認する	63
	ホーター刺しゆう	65
	利しゅうモデーフを削除する	65
	刺しゅうモチーフのコンビネーションの順番を変更	00
	する	65
	元に戻す	66
	刺しゅうモチーフのグループ分け	66
5.6	正確な位置決め	67
	グリッドで位置決めをする	67
	フリーポジショニング機能	68
5.7	刺しゅうモチーフのコンビネーション	68
	刺しゅうモチーフのコンビネーション	68
	刺しゅうモチーフを一つずつ消去する	69
	コンビネーションを複製する	69
5.8	文字列を作成する	70
0.0	刺しゅう文字一覧	70
	レタリングの作成	70
	レタリングの編集	71
59	刺しゅうモチーフの母を変更すろ	71
0.5	Aの亦面について	71
	らの変更 色の変更	71
	カラーホイールで色を変更する	72
	糸メーカーを変更する	72
5 10	却しゅうモチーフを却しゅうす ろ	73
0.10	制しゆうとう ノを利しゆうする	73
	しつけ縫いステッチを追加する	73
	刺しゆう枠の移動	73
	糸切れの際に刺しゅうの工程を確認する	74
	つなぎステッチを切る	74
	色換えの頻度を少なくする	74
	複数色の刺しゅうモチーフ オン/オフ	74
	ボーダー刺しゅう	75
	色表示	75
5.11	フリーアーム刺しゅう	76
519	訓 しゅうモチーフの管理	76
0.12	淅しゆフモノニノの日生	10

	刺しゅうモチーフの管理について	76
	刺しゅうモチーフをユーザーメモリーに保存する …	77
	刺しゅうモチーフをベルニナUSBメモリーに保存す	
	3	77
	ユーザーメモリーの刺しゅうモチーフを上書きする	77
	ベルニナUSBメモリーの刺しゅうモチーフを上書き	
		77
	刺しゅうモチーフをユーザーメモリーから呼び出す	78
	刺しゅうモチーフをベルニナUSBメモリーから呼び	= 0
		78
	ユーサーメモリーの刺しゆうモナーフを消去する…	78
	ベルニナUSBメモリーの刺しゆうモチーフを消去す	70
	°∽	10
6	刺しゅうをする	79
6.1	«スタート/ストップ»ボタンを使って刺しゅうを	
	する	79
6.2	刺しゅうスピードを速くする	79
6.3	上糸調子を設定する	80
6.4	フットコントローラーを使った刺しゅう(オプシ	
	ョンアクセサリー)	80
_		
7	お手入れとメンテナンス	81
7.1	ファームウェア	81
	ファームウェアのバージョンを確認する	81
	ファームウェアを更新する	81
	保存したデータを復元する	81
7.2	ミシン	82
	ディスプレイを掃除する	82
	針板の下の糸くずを取り除く	82
	糸くず入れの掃除	82
	釜を掃除する	82
	釜に注油をする	83
8	エラーと故障	85
8.1	エラー表示	85
8.2	トラブルシューティング	89
9	収納と処分	92
9.1	ミシンを収納する	92
9.2	ミシンを処分する	92
10		0.0
10	[][[][][][][][][][][][][][][][][][][][93
11	パターンについて	94
11.1	刺しゅうモチーフ一覧	94
	刺しゅうモチーフを編集する	94
	作品	94
	キルトモチーフ	95
	飾りステッチ	99
	キッズ	103

フレーム	106
季節	107
ボーダーとレース	110
ホビーとスポーツ	113
動物	115
花	116
DesignWorks	118
索引	121

安全上の注意事項

当製品を使用するときは、次の基本的な安全 上の注意に従ってください。当製品をご使用 になる前に、この取扱説明書をよく読んでく ださい。

危険性

感電防止のため、必ず以下の注意事項にご注 意ください。

- ミシンが電源に接続されている間は、絶対にミシンを放置しないでください。
- 使用後すぐ、また清掃前には、ミシンの 電源を切り、電源コードをコンセントか ら抜いてください。

怪我の防止のため、以下の注意事項を厳守し てください。

- スイッチが入った状態のLEDランプを光 学機器(拡大鏡など)で直接見てはいけ ません。
- LEDランプの破損、欠陥等がある場合 は、最寄りのBERNINAでLEDランプの 点検または修理を受けてください。
- ・ 針周りの作業を行う前に、ミシンのスイ ッチを切ってください。
- ミシンを起動する前に、カバーをすべて 閉じてください。

藝告

火傷、火災、感電、人身事故を防ぐため、以 下の注意事項を厳守してください。

- 一般事項
- 本製品は、本取扱説明書に記載された目 的以外では使用しないでください。

使用環境

- ・ 本製品は屋外で使用しないでください。
- 本製品は乾燥した室内でのみご使用くだ さい。
- 本製品は湿気のある場所では使用しない でください。
- プロペラントガス製品(スプレー)を使用している室内で、本製品を使用しないでください。
- ・ 酸素を使用している室内で、本製品を使 用しないでください。

技術的条件

- 本製品は、湿気のある条件下では絶対に 使用しないでください。
- 本製品が正常に動作していない場合は、 本製品を使用しないでください。
- ケーブルやプラグが損傷している場合 は、本製品を使用しないでください。
- 本製品を落としたり、破損したり、水に 落としたりした場合は、本製品を使用し ないでください。
- 本製品が破損したり、正常に動作しない 場合は、最寄りのBERNINA販売店で本 製品の点検または修理を受けてください。
- 本製品のすべての通気孔とフットコント ローラーに糸くずやほこり、布地のごみ が付いていないようにしてください。
- 通気孔が塞がっている場合は、本製品を 使用しないでください。

アクセサリー・消耗品

- ベルニナ社がお勧めするアクセサリーの みをご使用ください。
- ・ 必ず純正のBERNINA針板を使用してく ださい。 不適切な針板を用いると、針折れの原因 になります。
- 品質の高い直針のみを使用してください。
 曲がった針や破損した針は、針折れの原因となります。
- 本製品は二重絶縁されています(アメリカ、カナダ、日本を除く)。
 純正のスペアパーツのみを使用してください。二重絶縁された製品のメンテナンスに関する注意事項を守ってください。
- 本製品の潤滑油としては、 BERNINA 推奨のオイルのみをご使用ください。

適切な使用

- 本製品は、8歳以上のお子様、身体的、
 感覚的、精神的能力が低下している方、
 または経験や知識が不足している方にご
 使用、清掃、メンテナンスを行っていた
 だくことが可能です。
- このような方は、本機を使用する際に監督を受ける、または本製品の安全な使用方法とそれに伴う危険性について認識していることが必要となります。
- ミシンはお子様の手の届かないところへ 保管してください。

安全上のご注意

- 本製品をお子様が使用される場合や、お 子様がいらっしゃる場面で使用される場 合には、特に注意が必要です。
- 本製品に付属の電源コード以外は使用しないでください。
- アメリカ合衆国およびカナダ用の電源コ ード(NEMA 1-15型プラグ)は対地電 圧150V以下でご使用ください。
- 本機を原産国以外の国で使用する場合 は、その国に適した電源コードを BERNINAの販売店から入手する必要が あります。
- 本製品に付属のフットコントローラー型 式 LV-1 以外は使用しないでください。
- ミシンの隙間からものを差し込んだりし ないでください。
- フットコントローラーの上に物を置かな いでください。
- ・ 縫製中は徐々に布地を動かすようにして ください。
 布地を引っ張ったり押したりすると、針 が折れる場合があります。
- ミシンの可動部分に触らないようご注意 ください。
- ・ 針周辺については特にご注意ください。
- ・ 針に糸を通す、針を交換する、釜に糸を 通す、押え金を交換するなど、針周りの 作業を行う際には、ミシンのスイッチを 切ってください。
- スイッチを切るには、メインスイッチを 0にします。
- 保護カバーを外したり開けたりすると
 き、機械に注油するとき、または本取扱
 説明書に記載されているその他の清掃や
 メンテナンス作業を行うときは、本製品のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグをコンセントから外す際には、プラグを持って引き抜いてください。コードを引っ張らないようにしてください。

ミシンの安全記号

記号	意味
CAUTION ELOSE DOOL TO EDVENT BEFORE DEVENTION MACHINE ATTENTION FEMMERI LA PORTE (OU LE COUVERCE) AVANT D'UTILISER LA MACHINE CAUTION MOVINE PARTS TO REDUCE RISK OF INJURY. SWITCH OFF BEFORE SERVICING. REFLACE COVER.	注意: 機械を操作する前に、 ドア、蓋、カバーを閉めてく ださい。 可動部分に注意。怪我のリス クを軽減するために、修理の 前にミシンの電源を切ってく ださい。カバーを装着する。

重要事項

取扱説明書について

取扱説明書はミシンの一部です。



- 取扱説明書はミシンと一緒に保存し、ミシンを使用する際には常に読めるようにしてください。
- ミシンを第三者に譲渡する場合には、必ず取扱説明書を添えてください。
- ・ 最新版の取扱説明書はwww.bernina.comからダウンロードできます。

使用目的について

ご使用のBERNINAミシンは、ご家庭での私的利用を目的として設計されています。取扱説明書に記載 されている素材、生地のみへの刺しゅうに使用してください。その他の使用方法は当ミシンの使用目的 に適用されず、。目的外の使用によって生じた結果に対してBERNINAは責任を負いません。

装備と納品範囲

このマニュアルでは、説明のためにサンプル画像が使われています。図に表示されたミシンと付属品は ミシンの実際の納品範囲と必ずしも一致しません。付属のアクセサリーの仕様は国により異なります。 納品範囲に含まれない言及または表示された付属品は、オプションアクセサリーとしてBERNINA販売 代理店で入手できます。付属品の詳細は、www.bernina.comをご参照ください。

技術的理由並びに製品改善の目的で、機械の装備と納入範囲に関する変更は、いつでも事前の通知なしに行われる可能性があります。

二重絶縁構造の製品のメンテナンスについて

二重絶縁構造の製品には、アースをとる方法の代わりに、二種類の絶縁方法が採用されています。二重 絶縁構造の製品にはアースはなく、また取り付ける必要もありません。二重絶縁構造の製品のメンテナ ンスには細心の注意と豊富な知識が必要です。資格のある専門の方のみが行ってください。メンテナン ス・修理の際には純正部品のみを使用してください。製品には《二重絶縁》または《二重絶縁構造》と表示 されています。

□ 二重絶縁構造の製品にはこの表示がされています。

環境保護について

ベルニナインターナショナル株式会社は環境保護に準じることを宣言しています。私達は製品の製造に 当たって、製品デザインの改良、技術革新などによって製品が環境に与える影響を最小限にする努力を 常に行っております。



ミシンにはゴミ箱マークが記載されています。つまり、処分することとなった場合には、家庭ごみといっしょに処分しないでください。電化製品を不適切な方法で廃棄すると、有害物質が流出することがあり、それが地下水を汚染し、食物連鎖によってやがて自分自身の健康を害することになります。

当製品が不要になった場合には、お住まいの地域のルールに従って処分、リサイクルをしていただけま すようお願い申し上げます。詳しい処分方法につきましては、お住まいの市町村にお尋ねください。新 しいミシンをお求めの際には、販売店で古いミシンを回収している場合もありますので、お尋ねくださ い。

ミシンを処分される際には、あらかじめユーザーデータを消去してから処分してください。

重要事項

記号について



マイベルニナ

1 マイベルニナ

1.1 イントロダクション

BERNINA 500は、多くのクリエイティブな用途にご利用いただけます。シルクやサテンのような薄地 から、麻、フリースそしてデニムなどの厚地まで、様々な布地に刺しゅうをすることができます。多彩 な刺しゅうモチーフも搭載されています。

当ミシンは、取扱説明書に加えて次のようなサポートツールを備えており、BERNINA 500を使用する 際にいつでも詳細情報やサポートを提供します。

チュートリアルでは、刺しゅうに関する様々な情報や説明を見ることができます。

刺しゅうアドバイザーは、刺しゅう作品制作の便利な情報を表示します。作品の種類と使用する布地を 入力すると、お勧めの針やそれに適した押え金などが表示されます。

ヘルププログラムでは、ステッチパターン、機能およびユーザーインターフェースの使用方法について 表示します。

その他の情報について

取扱説明書では、この他にもご使用のBERNINA 500についての製品情報を記載しています。

取扱説明書の最新バージョンとミシンやアクセサリーに関するその他の情報は弊社ウェブサイト https://www.bernina.comからご覧ください。

1.2 ベルニナの世界へようこそ

ベルニナのスローガンはMade to createです。ミシンだけではなく、私たち自身もあなたのアイディア を形にするお手伝いをします。下記のオファーに加えて、お客様の今後のプロジェクトのために多くの 提案や指示、および他のソーイングやキルティング、刺しゅうの愛好家とアイディアを交換する機会も 提供しています。ぜひご利用ください。

ベルニナYouTubeチャンネル



orian

YouTubeでは、多数の使用法のビデオや、ミシンの重要な機能についてのサポートを提供しています。 あなたのプロジェクトがうまく完成するよう、多数の押え金についても詳しい説明が見つかります。

www.youtube.com/BerninaInternational 英語、ドイツ語。

«インスピレーション» - クリエイティブなソーイングマガジンと型紙のオンラインショップ



次の作品のアイディアやパターン、作り方をお探しですか?ベルニナマガジン&インスピレーショ ン>>は、まさにあなたにうってつけです。&インスピレーション>>は、ソーイング、刺しゅうの素晴らし いアイディアを、年に3回提供します。その季節ごとに流行のファッションやアクセサリー、また実用的 なヒントから、独創的なホームデコレーション、および子ども用のかわいいソーイングアイデアまで幅 広くご紹介します。

ソーイングマガジンは英語、ドイツ語、オランダ語、フランス語で発行されています。

弊社オンラインショップにて、《インスピレーション》のEメールマガジンか冊子を購入できます。単独 購入または定期購読も可能です。それに加えてたくさんのダウンロード可能なソーイングパターンを見 つけることができますよ!inspiration.bernina.comをご覧になり、Instagram (inspiration.sewing.magazine)をフォローしてください。

BERNINAブログ



洗練された説明書、無料の裁断パターン、刺しゅうテンプレートだけでなく、多数の新しいアイディア ー これらはみな、ベルニナのブログで毎週新たに見つかります。私たちのエキスパートが役に立つコツ などをわかりやすく説明します。コミュニティでは、自分のプロジェクトをアップロードして、他のソ ーイング、キルティング、刺しゅう愛好家たちとアイディアの交換ができます。

www.bernina.com/blog

英語、ドイツ語、オランダ語、フランス語。



BERNINAソーシャルメディア



ソーシャルネットワークでフォローし、イベントやエキサイティングなプロジェクト、そしてソーイン グやキルティング、刺しゅうについてのヒントとコツをもっと学びましょう。またベルニナの様々な最 新情報をお伝えしていきます。

www.bernina.com/social-media

ベルニナワールドアプリ



国民国 App Storeからベルニナワールドアプリをスマートフォンにダウンロードすると、すべての製品情報に直 接アクセスできます。アクセサリーオーガナイザーを使用すると、お持ちのアクセサリーとまだ必要な アクセサリーの概要がわかります。また、カスタマーポータル、ブログ、«インスピレーション»オンラ インショップに直接アクセスでき、お近くの販売店をいつでも見つけることができます。このアプリ は、Apple App Storeおよび Google Play Storeで入手できます。こちらから直接リンクをご利用いただ けます:www.bernina.com/app

マイベルニナ

1.3 ミシンについて

前面部 操作部分名称



- 1 《ソーイングライト オン/オフ》
- 2 <<

 糸切り>>
- 3 «スタート/ストップ»
- 4 «スピードコントローラー»
- 5 《刺しゅうモチーフの大きさを調整する》
- 6 《針位置 上/下》
- 7 《多機能ボタン 上》
- 8 《多機能ボタン 下》
- 9 《刺しゅうモチーフの中心》
- 10 《正確な位置決め》

マイベルニナ

前面部名称



- 1 刺しゅう機接続部
- 2 釜カバー
- 3 刺しゅう押え
- 4 糸通し
- 5 ソーイングライト
- 6 糸切り

- 7 天秤保護カバー
- 8 天秤
- 9 糸切り
- 10 針止めネジ
- 11 ソーイングテーブル取付部

側面部名称



- 1 フットコントローラー接続部
- 2 サービス接続部
- 3 USB接続部
- 4 糸立て
- 5 下糸巻きレバー
- 6 収納式糸立て

- 7 通気溝
- 8 はずみ車
- 9 電源
- 10 電源コード用ソケット
- 11 タッチペン用マグネット式ホルダー

マイベルニナ

各部の名称(後)



- 1 通気溝
- 2 ソーイングテーブル取付部
- 3 アクセサリー取付部
- 4 キャリングハンドル
- 5 糸立て
- 6 糸ガイド
- 7 収納式糸立て

- 8 下糸巻き装置
- 9 ボビン巻き取り器プリテンショナー
- 10 糸ガイド
- 11 押え上げレバー
- 12 糸切り
- 13 針板

刺しゅう機について



- 2 刺しゅうアーム
- 3 刺しゅう枠取り付け用金具
- 5 ミシンへの接続プラグ





付属およびオプションのアクセサリに関する詳細情報とアプリケーションノートは、こちらでご覧いた だけます:www.bernina.com/500#!accessories

ノクビリリーにつけし

図	名称	用途
	保護カバー	ほこりや汚れからミシンを保護しま す。
	ベルニナアクセサリーボッ クス	付属アクセサリーおよびオプションア クセサリーを保管します。
	糸こま押さえ	糸こまから均等な糸送りができます。
0000	B9釜のボビン 4つ	下糸を巻く為のアクセサリーです。
	糸こまクッション 2つ	糸こまクッションは、糸巻きの糸がズ レたり、もつれたり、切れたりするの を防ぎます。
	タッチペン	タッチディスプレイの正確な操作に。
BERNINA):		
BEANINA	シームリッパー	縫い目を解いたり、ボタンホールを作 る際に使用します。
	赤色の小型ドライバー(マ イナス)	マイナスネジ用ドライバー。
	ブラシ	送り歯や釜周辺を掃除する際に使用し ます。
	ミシン油	ミシン注油のため

マイベルニナ

名称	用途
電源コード	ミシンと電源を接続します。

フットコントローラー(アメリカ合衆国/カナダのみ)(オプションアクセサリー) BERNINA 500では常にタイプLV1のフットコントローラーを使用してください。

マイベルニナ

アクセサリーボックス



- 1 引き出し
- 2 刺しゅう押え
- 3 5,5 mmの刺しゅう押え用ホルダー
- 4 9,0 mmの刺しゅう押え用ホルダー
- 5 ボビンホルダー
- 6 発泡材プレートホルダー
- 7 標準針セット

マイベルニナ

刺しゅう機の付属アクセサリーについて

X	名称	用途
	刺しゅう押え #26L	刺しゅうや繕い縫い、フリーモーショ ンキルティングなどに。
	楕円形大型刺しゅう枠	広範囲の刺しゅうモチーフや 145 x 255 mm (5.70 x 10.04 in)以下の 大きさの刺しゅうコンビネーション に。 布地の取り付けを正確にする、テンプ レート付き。
	中型刺しゅう枠	100 x 130 mm (3.94 × 5.12 in)以下の 中型のモチーフを刺しゅうする際に。 布地の取り付けを正確にする、テンプ レート付き。
	刺しゆう針セット	刺しゅうに。
	テンプレート用つまみ	刺しゅうテンプレートを刺しゅう枠に 取り付けたりはずしたりする際に使用 します。
	糸こまネット	ナイロン糸、レーヨン糸、絹糸、メタ リック糸などの滑りやすい糸で、糸こ まから糸を均等に送り出します。

1.5 ユーザーインターフェースについて

システム設定について



機能/表示について



- 1 《上糸調子》
- 2 《押え金表示/押え金選択》
- 3 《刺しゅう枠表示/刺しゅう枠選択》
- 4 《針板/針選択》
 - «下糸»

5

刺しゅう選択メニューについて



 1
 《選択》
 3
 《色情報》

 2
 《編集》
 4
 《刺しゆう》

マイベルニナ

ソフトウェアの操作

タッチ画面は指または入力棒を使って操作可能です。

タップ 要素を短くタッチします。

スワイプ:アイコンに触れてそのまま素早く画面を滑らせるようにします。

スクロール 画面をタッチし、ゆっくりと一定方向に動かします。例えば上下にスクロールすることができます。

ノレノ・ノヨノ	ナ	ビケ	ーシ	Е	ン
---------	---	----	----	---	---

X	名称	用途
	«ホーム»	≪ホーム画面≫を表示します。
	ナビゲーション・ パス	前のメニューレベルを表示します。
×	«閉じる»	ウィンドウを閉じます。
4	その他	その他の機能や情報を表示します。
	次へ	通知を次へスクロールします。
	戻る	通知を前へスクロールします。

機能のアクティブ化/非アクティブ化

X	エレメント	ステータス
	スイッチ	機能はアクティブ化されました。
	-	機能は非アクティブ化されました。
I X	アイコン	機能は非アクティブ化されました。
I X		機能はアクティブ化されました。



値の調整

X	名称	用途
O	スライダー	コントローラーで値を調整します。
		小さな点をタップして、値を基本値にリセット します。
+ -	アイコン«プラ ス» / «マイナス»	値は «プラス» で増加し、 «マイナス» で減少し ます。
	黄色のフレーム	設定値がデフォルト値と異なることを示しま す。
		タップして値を基準値にリセットします。

テキストと数字の入力

数値とテキストの入力用に、対応するキーボードが表示されます。



	名称	用途
	入力フィールド	入力値を表示します。
		タップして、入力されたすべての文字を削除し ます。
	《消去》	最後の文字を消去します。
abc	«小文字»	使用可能なアルファベットを小文字で表示しま す。
ABC	«大文字»	使用可能なアルファベットを大文字で表示しま す。
123	«数字および数学 記号»	使用可能な数字と数学記号を表示します。
@&!	«特殊文字»	使用可能な特殊文字を表示します。
		入力を確定し、サブメニューを終了します。
×	«キャンセル»	入力をキャンセルし、ビューウィンドウを閉じ ます。

マイベルニナ

1.6 針、糸、布地

時間の経過とともに、針は摩耗します。そのため、定期的に交換する必要があります。美しい縫い目を 作るには、完璧な針先が必要です。一般的には、生地が薄ければ薄いほど、針も細くする必要がありま す。ここに掲載されている針は、ミシンによって標準またはオプションの付属品となります。

- ・ 針サイズ 70、75:薄手の布地に適しています。
 ・ 針サイズ 80、90:中程度の厚さの布地に適しています。
 ・ 針サイズ 100、110、120:厚手の布地に適しています。

針について

X	針の名称	針の特徴	用途
	ジャージー/刺しゅう 針 130/705 H SUK 80/12	中ボールポイント。	 織物(ライト、ミディア ム、ヘビー)、ニット地、 合成素材に。 縫製全般、ボタン、ボタン ホール、ファスナー、裾、 トップステッチ、飾り縫い、刺しゅうに。
	刺しゅう針 130/705 H-E 75/11 – 90/14	小ボールポイント、幅 広な針穴と糸溝。	織物 (ライト、ミディア ム、ヘビー)、ニット地 に。太糸、毛糸に。 縫製全般、ボタン、ボタン ホール、ファスナー、裾、 トップステッチ、飾り縫 い、刺しゅうに。
	薄地用針 130/705 H SES 70/10 – 90/14	小ボールポイント。	ベルベットなど繊細でデリ ケートな素材に。 縫製全般、ボタン、ボタン ホール、ファスナー、裾、 トップステッチ、飾り縫 い、刺しゅう、パッチワー ク、キルティングに。
	金属糸用針 130/705 H METAFIL 80/12	中ボールポイント、 2mmの針穴。	 織物(ライト、ミディアム、ヘビー)、ニット地 に。特殊な加工の糸、特に金属糸の処理用に。 金属糸での刺しゅうに。 裾、トップステッチ、飾り 縫い、刺しゅうに。
	フェルティング用針 PUNCH	小さなバーブ付き。	織物(ライト、ミディア ム、ヘビー)、ジーンズ/ デニムに。 各種ヤーンや糸の基布への フェルト化に。

針の種類

マイベルニナ

家庭用ミシンで使われる130/705システムの針について、以下のジャージー/ストレッチ針の図を例に 挙げて説明します。

2	130/705 H-S/70
1	130 = 針の柄の長さ(1)
	705 = 針の柄の後部が平らになっている(2)
	H = 糸穴(3)
	S = 針先の形状(この例では中程度のボールポイント)(4)
5	70 = 針の番手(柄の太さ)0.7 mm (5)
3	
↓ ⁷ <u>4</u>	

針と糸の組み合わせ

3	ソーイングの際に、糸が針の溝と糸穴を緩過ぎず、きつ過ぎず、すっと通れば、正し い糸と針の組み合わせになり、最適な縫い目で縫うことができます。適正に縫うこと ができます。
	糸が細すぎると、溝と糸穴の中で糸が不安定になり、糸が切れたり、縫い目が乱れた りします。
	糸が太すぎると、糸が溝の端とすれたり、糸穴を滑らかに通らないので、糸が切れた り、絡んだりします。

上糸

糸ムラや糸切れが刺しゅうに影響を与えないよう、刺しゅう糸の品質(ブランドメーカー)は重要で す。

上糸に光沢のある細い刺しゅう糸を使用すると、特に効果的です。糸メーカーは豊富な種類と色の糸を 提供しています。

- 光沢のあるポリエステル糸は、耐久性があり、引き裂きに強く、色落ちしにくい糸で、あらゆる種類の刺しゅうに適しています。
- ・ビスコースは、天然のような細い繊維でシルクのような光沢を持ち、あまりきつくない細やかな刺し ゆうに適しています。
- メタリック糸は、細糸から中太の光沢のある糸で、刺しゅうの特殊効果に適しています。
- メタリック糸の場合は、自動下糸切りのスイッチを切り、他の糸切りも使用しないでください。そうしないと、ナイフがすぐに摩耗してしまう可能性があります。

マイベルニナ

・ メタリック糸の場合は速度を下げ、上糸張力を下げる必要があります。



下糸

ほとんどの場合、刺しゅうの下糸には黒か白の糸を使用します。刺しゅうの表と裏を同じように仕上げ たい場合には、上糸と下糸の色を合わせます。

- ・ボビン用下糸は特にしなやかな細いポリエステル糸で、刺しゅうの下糸に適しています。この特殊な 下糸を使用することによって糸調子が安定し、上糸と下糸のバランスが最適になります。
- 手縫い糸と刺しゅう糸はシルケット加工された木綿糸で、綿素材の布地に刺しゅうする際に適しています。



1.7 刺しゅうについての重要事項

刺しゅうデータフォーマットの選択

ベルニナ刺しゅう機が刺しゅうモチーフを読み込めるように、刺しゅうモチーフのデータはベルニナ刺 しゅうソフトウェアを使用して作成し、エクスポートする必要があります。刺しゅうデータ自体に加え て、BMPデータおよびINFデータが生成されます。BMPデータは刺しゅうモチーフのプレビュー用に、 INFデータには糸の色情報が保存されています。**ヒント:**INFデータがないと、刺しゅうモチーフが正し い糸の色ではなく、標準色のみで表示されてしまいます。この場合、モチーフの色一覧からミシンに正 しい色を取り込む必要があります。

さらに以下のフォーマットをミシンで読み込むことができます:PES、PEC、XXX、PCS、JEF、 DST。ベルニナインターナショナル株式会社は、ベルニナ刺しゅうソフトウェアを使用した以外で作成 およびコンバートされた刺しゅうモチーフについては、正しいデータの読み込みとモチーフが正しく刺 しゅうされることを保証いたしません。

試し縫い

試し縫いは、常に作品と同じ布地と安定紙を使用します。また、実際に使用する糸や針を使用すること をおすすめします。

刺しゅうモチーフの大きさ

刺しゅうモチーフは、刺しゅう機またはPCでベルニナ刺しゅうソフトウェア(オプション)を使用して 拡大・縮小することができます。拡大と縮小は最大20%までが最適です。

サードパーティーからのモチーフを刺しゅうする

BERNINAはどんなフォーマットのデータでも、USBメモリーに保存する際、無料プログラム«ART-Link»を利用することをお勧めします。«ART-Link»を使用することで、刺しゅうモチーフが正しく読み 込まれ、刺しゅうできるようになります。«ART-Link»はwww.bernina.com/artlinkのリンク先から無 料でダウンロードできます。



アンダーレイステッチ

アンダーレイステッチは刺しゅうモチーフの基礎となり、布地を安定させ、型くずれを防ぎます。また、ニットなどの生地にステッチが埋もれてしまうのを防ぎます。



サテンステッチとリーフステッチ

サテンステッチでは、細かくジグザグ縫いをして、刺しゅうモチーフを縫います。サテンステッチは、 小さなモチーフのスペースを埋める際に適しています。ステッチの幅を広くすると、糸が浮き、布地が 隙間から見えてしまいます。また、浮いた糸が絡まったり、引っ張られたりして、刺しゅうモチーフが 乱れてしまう恐れがあります。



たたみ縫い

特定の長さの短いステッチを繰り返し、広範囲に細かく、目の詰まった刺しゅうをすることができま す。



マイベルニナ

つなぎステッチ

前のモチーフから次のモチーフに移る際のつなぎになる長いステッチです。つなぎステッチの前後には 留め縫いがされます。つなぎステッチは切り取ります。



2 刺しゅうの準備

2.1 初めてミシンをご使用になる前に



ベルニナでは、初めて機械を使用する前や長期間使用しなかった後には、釜にオイルを塗ることをお 勧めしています。(参照ページ:83) 釜にオイルを塗ることで、釜部での不要なノイズの発生を防ぐことができます。

2.2 アクセサリーボックス

アクセサリーボックスの取り外しと取り付け

アクセサリーボックスは4つのマグネットでミシンに取り付けます。取り付けの際にはアクセサリーボックスの引き出しを中に入れます。

- > キャリングハンドルを上に持ち上げます。
- > アクセサリーボックスを軽く手前に引っ張り、取り外します。



- > アクセサリーボックスを閉じます。
- > アクセサリーボックスの裏面をミシン側に向けて、取り付けます。

アクセサリーを保管する

注意

ボビンのセンサー面に傷がついている

ボビン糸モニターの誤作動。ボビンのセンサー面に傷や汚れがあると、ボビン糸モニターは糸量不足を 検知できなくなります。

> ボビンは必ず銀色のセンサー面を右にした状態で、ボビンホルダーに挿入してください。

- > (1)には、ボビン、押え金および針を収納します。
- > オイル入れなど小さい部品は、引き出し(2)に保管します。
- > ボビンは、銀色のセンサー部分が右側にくるように(3)に入れます。
- > ボビンを取り出すときはボビン入れの手前部分を下に押します。
- > 小から中くらいの糸こま押えをピン(4)に差し込みます。
- > 糸こまクッションをコンパートメント(5)に保管します。
- > 付属の針セットは、(6)に保管します。
- > 刺しゅう押えを台座(1)(5.5 mm または 9.0 mm)に保管します。



2.3 接続と電源

フットコントローラーを接続する(オプションアクセサリー)

> フットコントローラーのケーブルを必要な長さに伸ばします。



- > コードのプラグをミシンのフットコントローラー用ソケットに差し込みます。
- > フットコントローラーをテーブルの下に設置します。

ミシンを電源に接続する

本機を安全にお使いいただくため、付属の電源コードをご使用ください。付属の電源コードは、使用する国の電圧範囲に合わせて設計されています。本機を原産国以外の国で使用する場合は、その国に適した電源コードをBERNINAの販売店から入手する必要があります。

アメリカおよびカナダ用の電源コードのプラグは有極プラグです(片方の端子の幅がもう片方より広く なっています)。感電のリスクを低くするために、プラグはコンセントに正しく差し込んでください。 電源プラグがコンセントに合わない場合は、電源プラグを逆さにして差し込んでください。逆さにして も電源プラグが入らない場合は、電気技師に適切なコンセントを設置してもらう必要があります。絶対 にプラグを改造しないでください。

> ケーブルの接続プラグを本機のコード接続口に差し込みます。



> ケーブルのもう一方の端のプラグをコンセントに差し込みます。

タッチペンを取り付ける

> タッチペンをマグネット式ホルダーに取り付けます。



ミシンの電源を入れる

> メインスイッチを«I»にします。



ソーイングライトを点ける

※ ソーイングライトをオフにするには、«ソーイングライト オン/オフ»ボタンを押します。
 > ソーイングライトをオンにするには、もう一度«ソーイングライト オン/オフ»ボタンを押します。

- ソーイングライトのオン/オフは、セットアッププログラムでも行うことができます。

2.4 フットコントローラー (オプションアクセサリー)

ソーイングスピードをフットコントローラーでコントロールする

フットコントローラーで、スピードを連続的に調節することができます。

- > スタートさせるには、フットコントローラーをゆっくりと踏み込みます。
- > 刺しゅうスピードが速くするには、フットコントローラーを強く踏み込みます。
- > ミシンを止めるには、フットコントローラーを離します。



2.5 糸立て棒

収納式糸立て

収納式糸立てを持ち上げます



メタリック糸またはその他の特殊な糸を使用する場合には、収納式糸立てを使用することをお勧めし ます。

収納式糸立ては、特殊糸を使用した刺しゅうの際や、刺しゅうの途中に下糸を巻く際に使用します。

- > 糸立てを持ち上げるには、糸立てを押し下げて放します。 - 収納式糸立ては自動的に上に上がります。
- > 糸立てをブロックするには、糸立てが止まるまで反時計回りに回します。
- > ブロックを解除するには、糸立てが止まるまで時計回りに回します。
- > 糸立てを収納するには、糸立てをカチッと音がするまで押し下げます。

糸こまクッションと糸こまを取り付ける

糸こまクッションは、糸が収納式糸立てに絡まるのを防ぎます。

- > 糸こまクッションを、収納式糸立てに取り付けます。
- > 糸こまを糸立てに取り付けます。



平行糸立て棒

糸こまクッション、糸こま、糸こま押えを取り付ける

糸こま押えを使用すると、糸こまから均等な糸送りができます。糸こま押えは平行糸立て棒でのみ使用 します。

- > 糸こまクッションを糸立て棒に取り付けます。
- > 糸こまを糸立て棒に取り付けます。
- > 糸こま押えと糸こまの間に隙間が開かないように、ぴったり合った糸こま押えを取り付けます。



糸こまネットを使用する

糸こまネットは糸を糸こまに保ち、糸がもつれたり切れるのを防ぎます。

> 利用可能な場合は、糸こまの上に糸こまネットをかぶせます。糸こまの上でネットを2回折りたたむ か、ネットの一部を糸こまの後ろに挿入するなどして、糸こまネットが糸こまから滑り落ちないよう にしてください。



2.6 刺しゅう押え

刺しゅう押えを取り付ける

- > 針を上に上げます。
- > ミシンの電源を切り、電源コードをプラグから外しておきます。
- > 取り付けレバーを上に押し上げます(1)。
- > 刺しゅう押えを下から差し込みます (2)。



> 取り付けレバーを下に下げます。



ユーザーインターフェースで刺しゅう押えを選択する

適切な刺しゅう押えを取り付けた後、選択してミシンに保存できます。さらに、選択した刺しゅうモチ ーフに合う、その他の押え金も表示されます。

- > ミシンの電源を入れます。
- > 刺しゅうモチーフを選択します。



> 取り付けた刺しゅう押えを選択します。



2.7 針と針板

刺しゅう針を取り付ける



刺しゅう針130/705 H-SUKは、大きな針穴と、軽く丸まった針先をしており、レーヨンや木綿糸の 糸切れを防止します。刺しゅう糸によって、針の番手はNo.70-SUKからNo.90-SUKをお勧めしま す。

- > 針を上げます。
- > ミシンの電源を切ります。
- > 押え金を外します。
- > 針取り付けネジを緩めます。



- > 針を下に引っ張ります。
- > 新しい針を平らな面を後ろ側にして持ちます。
- > 針を上までしっかりと差し込みます。
- > 針取り付けネジを締めます。

刺しゅう針をユーザーインターフェースで選択する

針を交換した後、その針が選択した針板に適しているかどうかを確認します。

- > 《針板/針選択》をタップします。
- > 取り付けた針を選択します。



- 選択した針が針板に適している場合には、刺しゅうを始めることができます。
- 選択した針が針板に適していない場合には、ミシンが自動的に動かないようになります。

針の種類と針のサイズの確認

実用的なメモリー機能:情報が失われないように、針の種類と針のサイズをミシンに保存することも可能です。これにより、保存された針の種類と針のサイズをいつでも確認することができます。
> ≪針板/針選択≫をタップします。

₿\$

> 《針の情報》をタップします。



> 装着する針の種類(1)を選択してください。

> 装着する針のサイズ(2)を選択してください。

針位置 上/下を設定する

> 糸を上げるには、≪針位置上/下≫ボタンを押します。
- 針が一度上下します。

針板を取り付ける

針板には、針が来る位置に小さな穴が開いています。この小さな穴を通ることで上糸と下糸のバランス が最適になり、ステッチの仕上がりを良くします。

前提条件:

- ・ ミシンの電源を切り、電源コードをプラグから外しておきます。
- ・ 針と押え金を取り外しておきます。
- > 針板の右上の印を押して、針板を浮かせます。



- > 針板を取り外します。
- > 針板(パンチワーク、オプションアクセサリー)の穴を、それぞれのピンに合うように置き、カチッ とはまるまで押し下げます。


針板をユーザーインターフェースで選択します。

パンチワーク用針板を交換した後、その針板が選択した針に適しているかどうかを確認します。

- > 《針板の選択》をタップします。
- > 取り付けた針板(パンチワーク、オプションアクセサリー)を選択します。



- 選択した針が針板に適している場合には、刺しゅうを始めることができます。
- 選択した針が針板に適していない場合には、ミシンが自動的に動かないようになります。

2.8 糸をかける

上糸をかける

糸掛けの準備

- > 糸こまクッションを糸立てに取り付けます。
- > 時計周りに糸がほどけるように、糸こまを糸立てに取り付けます。
- > 適当なサイズの糸こま押えを取り付けます。
- > ミシンのスイッチを入れ、起動するまで待ちます。
- > 針と押え金を挙げます。

糸を針まで持ってきます。

- > 糸こまと後ろの糸ガイド(1)の間で、糸を片手で持ちます。他方の手で糸の端をつかみ、次のステップの間常に軽く張っておきます。
- > 糸を矢印の方向に引き、テンションディスク(2)にかけます。



> 糸を下から天秤カバー(3)の周りを上方向にかけます。

> 天秤(4)に糸を挿入します。



- > 糸を再び下方向へ(5)持っていきます。
- > ここで初めて糸を放します。
- > ミシンの電源を切ります。

針を通す

> 糸を押え金上部の糸ガイド(6/7)に通します。



> 半自動の糸通しレバー(8)を半分押し下げ、押したままで糸をグレーの糸通しフック(9)の後ろの糸 を左に引きます。



> 糸を左から右にグレーの糸通しフック(11)の前にかけます。

- > 糸通しレバーを止まるまで押し下げます(10)。
- > ワイヤフックに掛かるまで、糸を左から右へ(11) 針穴(12) に通します。
- > 糸を後ろから糸切り(13)の上に引っ張り、切断します。



> 糸通しレバーと糸から同時に手を離すと、針に糸が通ります。- 糸を針穴を通して引き出します。



> 糸のつまみ(14)を、糸の端が針を通して引き出るまで後ろに引っぱります。

> 押え金の下の糸を糸切り(15)まで引っ張り、切断します。



下糸を巻く



収納式糸立てを使用することで、刺しゅうの途中でも下糸を巻くことができます。

前提条件:

- ・ 糸こまクッション、糸こま、糸こま押えを取り付けます。
- > 空のボビンを銀色のセンサー部分が下に来るように、下糸巻き装置に取り付けます。



- > 糸を左方向、後側の糸ガイド(1)に通します。
- > 糸をボビン巻き取りプリテンショナー(2)に時計回り方向に通します。
- > 糸を空のボビン(3)に2~3回、時計回りに巻きつけます。
- > 糸を下糸巻きレバーの糸切り(4)に通して切ります。



> 下糸巻きレバー(5)をボビンの方向に押します。



- 糸巻きが始まり、オプション設定の糸巻き表示が出力されます。
- > 糸巻きを停止するには、下糸巻きレバーを右に押します。
- > 下糸巻きレバーをもう一度ボビンの方向に押すと、糸巻きが続行します。
 ボビンがいっぱいになると、糸巻きは自動的に終了します。
- > ボビンを取り外して、糸を下糸巻きレバーの糸切りに通して切ります。

下糸をかける

前提条件:

- 針が上がっていること。
- ・ ミシンの電源を切り、釜カバーを開けます。
- > ボビンケースの取り出しレバー(1)を押します。



- > ボビンケースを取り出します。
- > ボビンケースからボビンを外します。
- > 新しいボビンを、銀色のセンサー部分が奥側になるように、ボビンケースに取り付けます。



> 糸を左から溝(2)に通します。





> 糸を糸調子バネ(3)の下に通して右に引き、さらに2つの糸ガイド(4)に通して、上に引きます。

> ボビンケースを、糸ガイド(5)が上にくるようにして持ちます。



- > ボビンケースを取り付けます。
- > ボビンケースの中央を押して、しっかりとはめ込みます。
- > 糸を糸切り(6)に通して切ります。



> 釜カバーを閉じます。

下糸を上に持ってくる

下糸を上に持ってくることができるようにするには、ミシンを刺しゅう用に準備する必要があります。 下糸はワンステップで上に持ってくることができ、糸は手動で結びます。留め縫いが必要ない場合に は、セットアッププログラムから留め縫いプログラムをオフにします。

- > 上糸を押さえます。
- > 《針位置 上/下》 ボタンを押します。
 - 下糸が自動的に上に上がってきます。

下糸残量表示

下糸の量が限界になると、«下糸»フィールドにアニメーションが表示され、下糸がもうすぐ終わりになることを示します。

0

> アニメーションに従って下糸を通すには、«下糸»をタップします。

2.9 刺しゅう機を取り付ける

前提条件:

- ・ スライドテーブルを取り付けてはなりません。
- > 刺しゅう機とミシンを安定した、平らなテーブルなどの作業台に置きます。
- > 刺しゅうアームが動くのに十分なスペースを確保します。
- > 刺しゅう機を左から右にゆっくりとスライドさせて、ミシンの接続部(1)およびガイドレール(2)に取り付けます。



2.10 刺しゅう機を取り外す

> 刺しゅう機のキャリングハンドル部分にある取り外しレバー(1)を押したまま、刺しゅう機をゆっく りと左に引っ張って取り外します。



2.11 刺しゅうモチーフを選択する

全ての刺しゅうモチーフはそのまま刺しゅうするか、あるいはミシンが提供する様々な機能を使って変 更することができます。全ての刺しゅうモチーフは、刺しゅうモチーフ一覧で見ることができます。さ らにユーザーメモリーやベルニナUSBメモリー(オプションアクセサリー)に保存された刺しゅうモチ ーフも使用することができます。

前提条件:

- ・ しずく型刺しゅう押え #26を取り付けます。
- > アルファベット、刺しゅうモチーフ、または独自の刺しゅうモチーフをファイルから選択します。



2.12 刺しゅう枠

刺しゅう枠の表示について



1 刺しゅう枠選択

刺しゅう枠を選択する

刺しゅうモチーフに対してできる限り小さい刺しゅう枠を選択することで、モチーフがきれいに仕上が ります。

刺しゅうモチーフに設定された大きさが表示されます。

前提条件:

刺しゅうモチーフを選択します。

- $\left(\right)$
- > 《刺しゅう枠表示/刺しゅう枠選択》をタップします。
 - ミシンが自動的に刺しゅうモチーフの大きさに合った刺しゅう枠を選択します。選択された刺し ゅう枠が使用できない場合、その他の刺しゅう枠を選択することができます。取り付けられた刺 しゅう枠が、ミシンにより選択された刺しゅう枠でない場合、取り付けられた刺しゅう枠が有効 になり、刺しゅうモチーフの範囲がそれに合わせて変更されます。
 - > 使用したい刺しゅう枠を選択します。

破り取る安定紙

安定紙を使用することによって、刺しゅうの仕がりがよりしっかりとします。 破り取る安定紙は伸縮性 のない全ての織地に適しています。 必要に応じて1~2枚の安定紙を使用します。安定紙には様々な強度 のものがあります。広範囲の刺しゅうモチーフの場合、安定紙は刺しゅう後、取り除かないでおきま す。安定紙はスプレーのりで布地の裏側に固定します。余分な安定紙はゆっくりと破り取ります。

切り取る安定紙

安定紙を使用することによって、刺しゅうの仕上がりがよりしっかりとします。切り取る安定紙は全て の伸縮性のある布地に適しています。必要に応じて1~2枚の安定紙を使用します。安定紙には様々な強 度のものがあります。広範囲の刺しゅうモチーフの場合、安定紙は刺しゅう後、取り除かないでおきま す。安定紙はスプレーのりで布地の裏側に固定します。余分な安定紙は切り取ります。

スプレーのりを使用する

スプレーのりの使用は、伸縮性のある布地や滑りやすい布地、ニット地に刺しゅうをする際にお勧めし ます。スプレーのりは布地がずれたり滑ったりするのを防ぎます。アップリケなどの細かいパーツの位 置がしっかりと決まります。ミシンが汚れないように、スプレーのりはミシンの側では使用しないよう にしてください。

- > スプレーのりは25 30 cm (9 12 inch)離れたところから安定紙にスプレーします。
- > 布地とスプレーのりをつけた安定紙を、しわがよらないようにくっつけます。
- > ズボンのポケットや襟などの小さなパーツを、安定紙に固定する際に。
- > パイル地やポーラーフリースなど、刺しゅう枠を使用すると枠の跡が残ってしまうような布地を使用 する際には、布地を固定した安定紙を代わりに刺しゅう枠にセットします。
- > 刺しゅうをした部分を定着させます。
- > ミシンをスタートさせる前に、余分なのりを取り除きます。

スプレー洗濯のりを使用する

スプレー洗濯のりは、薄手の柔らかい布地や目の粗い布地に張りを与える際に使用します。布地の裏に は更に安定紙を使用します。

- > 布地にスプレー洗濯のりをスプレーします。
- > 布地を良く乾かし、必要に応じてアイロンをかけます。

アイロン接着芯を使用する

アイロン接着芯には、様々な厚さのものがあります。布地から簡単にはがせる接着芯を使用することを お勧めします。アイロン接着芯は、トリコットやジャージーのような伸縮性のある、歪みやすい薄手の 布地に適しています。

> アイロンをかけて、接着芯を布地の裏側にくっつけます。

のり付き安定紙を使用する

のり付き安定紙は、ジャージーやシルクのような薄地や、刺しゅう枠にセットしにくい部分などに使用 します。

- > 安定紙の台紙の部分が上に来るように、刺しゅう枠にセットします。
- > 台紙にはさみなどで切れ込みをいれ、はがします。
- > 布地を安定紙の上に置き、くっつけます。
- > ミシンをスタートさせる前に、余分なのりを取り除きます。

水溶性安定紙を使用する



レース刺しゅうでは、1-3枚の水溶性安定紙を刺しゅう枠に付けて刺しゅうします。レース刺しゅうは、土台の布がなく、刺しゅうモチーフのみが作品となります。そのため刺しゅうモチーフは全体がつなぎステッチで連結されていなければ出来上がりの際にモチーフがばらばらになってしまうので、注意が必要です。

水溶性安定紙は、他の安定紙が透けて見えるような薄い布地およびレース刺しゅうに適しています。水 溶性安定紙は刺しゅうをした後に水で洗い、取り除きます。パイル地のような布地の毛足を傷つけない ためには、水溶性安定紙が特に適しています。また、糸が沈んで土台布が見えてしまうのを防ぐことが できます。

- > 布地の裏側に安定紙を置きます。
- > 必要に応じてスプレーのりを使用します。
- > 花柄生地の表側を適切な安定紙で更に補強し、必要に応じてしつけで固定します。
- > 安定紙と布地を刺しゅう枠に張ります。
- > 刺しゅう後に刺しゅうモチーフを洗い流し、平らに広げて乾かします。

刺しゅう枠を準備する

刺しゅう枠には外枠と内枠があります。それぞれの刺しゅう枠に専用のテンプレートが付属していま す。刺しゅう可能な範囲には、1 cm (0.39 inch)のグリッド線が描かれています。中央の線の中心と端に は穴が開いています。布地の必要な部分にに印をつけることができます。

> 刺しゅうモチーフの中央に水性ペンで印をつけます。



- > 外枠の取り付けネジを緩めます。
- > 内枠を取り外します。
- > 取り付けの際に、内枠と外枠の矢印が合うようにします。
- > テンプレートホルダーを取り付けます。
- > テンプレートを枠のBERNINAのロゴと矢印が合うように内枠にセットします。



- > 布地を内枠の下にセットします。
- > 刺しゅうモチーフの中心をテンプレートの中心に合わせます。
- > 内枠と外枠の矢印が合うように、布地と内枠を外枠の上に乗せます。



- > 布地がずれないように、二つの枠を重ねます。
- > 布地を刺しゅう枠に張ります。
- > ネジを締めます。
- > テンプレートをテンプレート用つまみを持って持ち上げ、刺しゅう枠からはずします。
- > 外枠に布地と内枠をセットする際、フリーアームを傷つけない為に、布地が1 mm程度下に出るよう にセットします。

刺しゅう枠を取り付ける

- > 針を上げます。
- > 刺しゅう押えを上げます。
- > 選択した刺しゅう枠に張った布の表が上側に、取り付け金具が左側に来るようにして持ちます。
- > 刺しゅう枠を刺しゅう押えの下に入れます。
- > 刺しゅう枠取り付け金具のつまみ(1)を両側から挟んで押します。
- > 刺しゅう枠(2)を刺しゅうアームの取り付け金具にはめます。
- > 刺しゅう枠がはまるまで、下に押します。

> つまみ(1)を放します。



> 刺しゅう枠取り付け金具のつまみを両側から挟んで押します。

> 刺しゅう枠を取り外します。

刺しゅう機能について



- *
 *
 *
- 2 《刺しゅう枠を後ろへ移動する》
- 3 《刺しゅう枠を左へ移動する》
- 4 《グリッド線の表示/非表示》
 - 5 << 刺しゅうモチーフの中心>>
 - 6 《仮の位置決め》
 - (スクロールで表示)

針が中心になる位置に刺しゅう枠を移動する

針が刺しゅう枠の近くにある際、刺しゅう枠が動くことで、上糸の糸通しがしやすくなります。 > «刺しゅう枠表示/刺しゅう枠選択»をタップします。

€

- > 《針が中心になる位置に刺しゅう枠を移動する》をタップします。
- > 上糸をかけます。

刺しゅう枠を後ろへ移動する

ボビンを簡単に交換するために、糸通しをする前に刺しゅう枠を後ろへ移動しておくことをお勧めしま す。刺しゅう枠を後ろへ移動しておくことで、釜カバーが開けやすくなります。

> «刺しゅう枠表示/刺しゅう枠選択»をタップします。



- > 《刺しゅう枠を後ろへ移動する》をタップします。
- > 下糸をかけます。 (参照ページ:41)
- ○● > 《スタート/ストップ》ボタンを押すと、刺しゅう枠が元の位置に戻ります。必要に応じて、 上糸を 引き戻します。

刺しゅうアームを左に移動する



>

«刺しゅう枠表示/刺しゅう枠選択»をタップします。 > 刺しゅう枠を取り外します。

0

> 《刺しゅう枠を左へ移動する》をタップします。 - «刺しゅう枠を取り外す»アニメーションが表示されます。

> «決定»をタップします。 \checkmark - 刺しゅうアームは停止位置の左に動きます。

グリッド線の表示/非表示

刺しゅう枠の中心とグリッド線を表示することで、刺しゅうモチーフの位置決めを正確にすることがで きます。



> «刺しゅう枠表示/刺しゅう枠選択»をタップします。

雔

> 《グリッド線の表示/非表示》をタップすると、刺しゅう枠の中心がディスプレイに表示されます。

- > «グリッド線の表示/非表示»をもう一度タップすると、グリッド線が表示されます。
- > 《グリッド線の表示/非表示》をもう一度タップすると、刺しゅう枠の中心とグリッド線が非表示に なります。

刺しゅうモチーフの中心を選択する

刺しゅう枠は針が刺しゅうモチーフの中心またはモチーフの始まりに来る位置に移動することができま す。

> 《刺しゅう枠表示/刺しゅう枠選択》をタップします。

«刺しゅう枠表示/刺しゅう枠選択»をタップします。

- \oplus
- > 《刺しゅうモチーフの中心》をタップして、針が刺しゅうモチーフの中心に来るように刺しゅう枠の 位置を移動させます。
- > 《刺しゅうモチーフの中心》をもう一度タップして、針がモチーフの始まりに来るように刺しゅう枠 の位置を移動させます。

刺しゅう枠の位置を仮に決める

刺しゅうモチーフの位置を新しく決める際に、刺しゅう枠は自動的に新しい位置へと移動します。刺し ゅう枠を取り付けると、«仮の位置決め»フィールドが自動的にオンになり、黄色い枠で囲まれます。

前提条件:

- 刺しゅう枠を取り付けます。

>

- «仮の位置決め»をタップすると、刺しゅうモチーフの位置を新しく決める際に刺しゅう枠が自動的 > に動く機能がオフになります。
 - 《仮の位置決め》は黄色い枠で囲まれていない状態になります。
- > 《仮の位置決め》をもう一度タップすると、刺しゅうモチーフの位置を新しく決める際に刺しゅう枠 が自動的に動く機能がオンになります。

3 セットアッププログラム

3.1 刺しゅう機能の設定

上糸調子の設定

セットアッププログラムで変更した上糸調子は、すべての刺しゅうモチーフに有効になります。変更し た内容はミシンの電源を切っても保存されたままになります。

- > 《ホーム》をタップします。
- **Ö**°

 \triangle

- > «セットアッププログラム»をタップします。
- \bigcirc
- > 《刺しゅう機能の設定》をタップします。
- -9-9--
- > «上糸テンションを調節します。»をタップします。
 - > 上糸調子を調節します。

刺しゅうスピードの最高速度を設定する

この機能では、ソーイングスピードの最高速度を設定することができます。

- > 《ホーム》をタップします。
- Ö°

 \square

- > «セットアッププログラム»をタップします。
- 0
- > 《刺しゅう機能の設定》をタップします。
- > «最速の刺しゅうスピード»をタップします。
- > 最高速度を設定します。

開いた時の刺しゅうモチーフの位置を決める

基本設定として、開いた刺しゅうモチーフは常に刺しゅうフレームの中央に表示されます。«保存された 刺しゅうモチーフ位置の復元»ボタンを使って、刺しゅうモチーフが、ベルニナ刺しゅうソフトウェアに 保存された刺しゅうフレームの位置で開くように設定できます。

- ∧ > ≪ホーム≫をタップします。
 - ► ペセットアッププログラム≫をタップします。
- **O**°
- > 《刺しゅう機能の設定》をタップします。
- > «刺しゅうモチーフを中央に置く»をタップします。
- K存された位置で刺しゅうモチーフを開くには、《保存された刺しゅうモチーフ位置を復元》ボタンを《I》に設定します。
 - > 刺しゅうフレームの中央で刺しゅうモチーフを開くには、《保存された刺しゅうモチーフ位置を復元»ボタンを «0» に設定します。

セットアッププログラム

刺しゅう枠の調整

刺しゅう枠の調整では、針が刺しゅう枠の中心に来るように調整されます。

前提条件:

- 刺しゅうモジュールが接続されていること。
- 対応する刺しゅうテンプレートのある刺しゅうフレームが取り付けられていること。
- ▲ > ≪ホーム≫をタップします。



> «セットアッププログラム»をタップします。



> 《刺しゅう機能の設定》をタップします。

- ÷
- > «刺しゅう枠を調整する»をタップします。
- > ディスプレイの矢印ボタンを使用して、針をテンプレートのちょうど中央に移動します。



✓ > «決定»をタップすると、調整内容が保存されます。

布地の厚さを設定する

生地の厚さが4mm以上の場合(例:タオル地)は、7.5mmまたは10mmを選択することをお勧めしま す。生地が厚いほど、ミシンによる刺しゅうの速度は遅くなります。ミシンの電源を切ると、変更内容 は初期設定の4mmにリセットされます。

- \triangle
- > 《ホーム》をタップします。



> «セットアッププログラム»をタップします。



> 《刺しゅう機能の設定》をタップします。

- > «生地の厚みを設定する»をタップします。
- > 生地の厚さを選択します。

糸除去機能のオン/オフ

糸切りをした後、糸端を上に引き出すためには、糸除去機能をオンにします。ステッチの長さが長い刺 しゅうモチーフの場合には、糸除去機能をオフにすることをお勧めします。押え金と刺しゅう枠の距離 が近すぎる場合には、糸除去機能を使用することができません。

> «ホーム»をタップします。



> 《刺しゅう機能の設定》をタップします。

- →↓→ > ≪糸の除去≫をタップします。
 - 糸除去機能をオン/オフします。

留め縫いを設定する

刺しゅうモチーフには、留め縫いを設定することができます。刺しゅうモチーフに留め縫いがプログラ ムされている場合、プログラムされた留め縫いがされます。刺しゅうモチーフに留め縫いがプログラム されている場合、ベルニナの刺しゅうソフトを使って留め縫いを解除することができます。

- > 《ホーム》をタップします。
- ☆○ > 《セットアッププログラム》をタップします。

«刺しゅう機能の設定»をタップします。

0

≥.

> 《留め縫いステッチ》をタップします。

- す。

 す。
 > 縫い終わりの留め縫いをオフにするには、下側のスイッチをオフにします。

 刺しゅうモチーフに留め縫いがプログラムされていない場合、留め縫いはされません。
- > 縫い終わりの留め縫いをオンにするには、下側のスイッチをオンにします。
 刺しゅうモチーフに留め縫いがプログラムされていない場合、留め縫いが追加され、縫われます。

糸切り機能の設定

糸切り機能は、必要に応じて設定することができます。糸交換前の糸切り機能をオフにするか(1)、つ なぎステッチの長さ(3)を調節します。ミシンが自動的に、設定された長さでつなぎステッチを切りま す。まずつなぎステッチを切る長さを設定し、それから刺しゅうモチーフを選びます。



- 渡り糸の長さは1~15 mmで調整できます。デフォルト設定は6 mmです。これは、6 mmを超えるす べてのつなぎステッチが自動的にカットされることを意味します。この値を1 mmまで下げると糸切 りの数が増え、ステッチの時間が増加します。また、特に糸除去機能をオンにしていると、布地の裏 側に糸の終端が多く見えるようになります。布地の表側にはつなぎステッチがほぼ残らないので、刺 しゅうがきれいに仕上がります。特に文字を刺しゅうする際には短いステッチが多いので、糸切りの 長さを1 mmにすることで仕上がりがきれいになります。ステッチパターンの両側が見えるときは、 糸切りの長さを短くしすぎないのが妥当です。これにより、ステッチが安定して取り外しにくくな り、布地の裏側に表れる糸が少なくなります。

- > «ホーム»をタップします。
- > «セットアッププログラム»をタップします。
- 0

0.0

> 《刺しゅう機能の設定》をタップします。

セットアッププログラム

- 「」 > ディスプレイ上部のスイッチ (1)をタップすると、糸替え前の自動糸切り機能がオフになります。
 - > ディスプレイ上部のスイッチ(1)をもう一度タップすると、糸替え前の自動糸切り機能がオンになります。
 - > ディスプレイ(2)の中央部にあるスイッチをタップすると、ミシンは約7針縫った後に停止し、残りの糸は手動で切ることができます。
 - > ミシンを手動での糸切りのために停止しないようにするには、ディスプレイ (2)の中央部にあるス イッチをもう一度タップします。
 - > 連結ステッチを切る長さを設定するには、 «マイナス» または «プラス» (3) をタップします。

単位の変更

刺しゅうモードでの単位をミリメートルからインチに変更することができます。基本設定ではミリメートルです。

- △ > ≪ホーム≫をタップします。
- - > «刺しゅう機能の設定»をタップします。
 - > 《寸法単位》をタップします。
 - > 刺しゅうモードで寸法をインチ単位で表示するには、«inch»をタップします。
 - > 刺しゅうモードで寸法をmm単位で表示するには、«mm»をタップします。

3.2 パーソナル画面を設定する



- > «ホーム»をタップします。
 - > «セットアッププログラム»をタップします。
- **0**°

 \triangle

- > 《個人設定》をタップします。
- > お好みのディスプレイの色および背景を選択します。
- > カラー設定の上にあるテキストボックスをタップします。
- > ウェルカムテキストを入力して確認します。

3.3 センサー機能

上糸センサーの設定

- > «ホーム»をタップします。
- > «セットアッププログラム»をタップします。
- > «監視機能»をタップします。
- 上糸センサーをオフにするには、ディスプレイ上部のスイッチをタップします。
 上糸センサーをオンにするには、スイッチをもう一度タップします。

下糸センサーを設定する

- > «ホーム»をタップします。
- > «セットアッププログラム»をタップします。

 \triangle

 \triangle

Ö

Ö

``

> «監視機能»をタップします。

- 下糸センサーをオフにするには、ディスプレイ下部のスイッチをタップします。
 下糸センサーをオンにするには、スイッチをもう一度タップします。
 - 3.4 操作音の設定をする



 \triangle

> «ホーム»をタップします。

Ö°

> «セットアッププログラム»をタップします。

- > «操作音の設定»をタップします。
- > 全般的な音設定のオン/オフを切り替えるには、スイッチ(1)をタップします。
- ▼ > ステッチパターン選択時の音をオフにするには、フィールド(2) «音設定/解除»をタップします。
 - ► ステッチパターン選択時の音をオンにするには、フィールド(2) «1~4» をタップします。
- ▲× > 機能選択時の音をオフにするには、フィールド(3) ≪音設定/解除≫をタップします。
 - > 機能選択時の音を設定するには、フィールド(3) «1~4» をタップします。
- ■× > BSRモード時に音をオフにするには、フィールド(4) «音設定/解除»をタップします。



販売店情報を入力

お客様がご利用のベルニナ販売店情報を登録することができます。

- ∧ > ≪ホーム≫をタップします。
- > «セットアッププログラム»をタップします。
- 】 > «ミシンの設定»をタップします。
- ③ > «情報»をタップします。
 - > ベルニナ販売店データを入力するには、«販売代理店データ»をタップします。
- ► ベルニナ販売店の名前を登録するには、《名称》をタップします。
- ► ベルニナ販売店の住所を登録するには、≪住所≫をタップします。
- C'
- > ベルニナ販売店の電話番号を登録するには、《電話番号》をタップします。

www

> ベルニナ販売店のウェブサイトまたはEメールアドレスを登録するには、«Eメールアドレス»をタッ プします。

サービスデータを保存する

ミシンの最新の状態に関するサービスデータは、ベルニナUSBメモリーに保存して、ベルニナ販売店に 届けることができます。

- > 十分な空き容量のあるベルニナUSBメモリーをミシンのUSBポートに差し込みます。
- > 《ホーム》をタップします。
- > ≪セットアッププログラム≫をタップします。
 - 】 > «ミシンの設定»をタップします。
 - ►> «情報»をタップします。
 - > «サービスデータ»をタップします。
 - > «サービスデータをエクスポートする»をタップします。
 - «サービスデータをエクスポートする»フィールドに白い枠が表示されます。
 - > 白い枠が表示されなくなったら、USBメモリーを取り外します。

標準設定に戻す

注意: この機能は、個別に作成した設定をすべて削除します。

○ > «セットアッププログラム»をタップします。



- > «ミシンの設定»をタップします。
- . Ing
- > «工場出荷時設定»をタップします。
- O■ > ≪刺しゅうの基本設定≫をタップして確認し、ミシンを再起動します。

ユーザーデータを消去する

必要のなくなったモチーフを消去することで、新しいモチーフを保存するデータ容量が増えます。

- ∧ > ≪ホーム≫をタップします。
- > ≪セットアッププログラム≫をタップします。
 - > «ミシンの設定»をタップします。
 - > «工場出荷時設定»をタップします。
- 自分のメモリーからすべての刺しゅうモチーフを消去するには、
 自分の刺しゅうモチーフを消去する
 る> をタップして確認します。

ベルニナUSBメモリー内のモチーフを消去する

- > ベルニナUSBメモリーをミシンのUSB端子に差し込みます。
- > «ホーム»をタップします。
- n

 \land

- > «セットアッププログラム»をタップします。
- - > «工場出荷時設定»をタップします。
- Number State S

刺しゅう機を収納する

刺しゅうアームを手で動かさずに刺しゅう機を元のパッケージに戻すためには、まず刺しゅうアームを パッケージ位置に移動させる必要があります。

前提条件:

- 刺しゅう機はミシンに接続されています。
- ∧ > ≪ホーム≫をタップします。
- → 《セットアッププログラム》をタップします。
- │ > ≪ミシンの設定≫をタップします。
- > «メンテナンス/アップデート»をタップします。
 - > «パッケージ位置»をタップします。
 - > ディスプレイの指示に従って操作してください。

システム設定

4 システム設定

4.1 チュートリアルを開く

チュートリアルでは、ソーイングや刺しゅう、およびさまざまなステッチに関する情報や説明を見ることができます。

> «ホーム»をタップします。

 \cap

 \triangle

> 《チュートリアル》をタップします。

> ご覧になりたいトピックを選択して、情報を見ることができます。

4.2 刺しゅうアドバイザーを開く

刺しゅうアドバイザーは、刺しゅう作品制作の便利な情報を表示します。作品の種類と使用する布地を 入力すると、お勧めの針やそれに適した押え金などが表示されます。

前提条件:

- 刺しゅうモードになっている。
- > 《ホーム》をタップします。
 - > 《刺しゅうアドバイザー》をタップします。
 - > 作品の種類を選択します。
 - > 刺しゅうをする布地の種類を選択します。
 - > 《決定》をタップします。
 - 刺しゅうモチーフがすでに選択されている場合、上書きがされる旨が警告されます。

4.3 エコモードについて

作業が長時間中断される場合、ミシンは節約モードになります。また、節電モードはチャイルドロック としても機能します。ディスプレイでは何も選択することができず、ミシンも起動できません。

> 《ホーム》をタップします。

eco

 \triangle

> 節電モードをオンにするには、«エコモード»をタップします。

- ディスプレイが消えます。節電モードになり、ソーイングライトが消えます。

> 節電モードをオフにするには、ディスプレイの中央にある«エコモード»マークをタップします。
 - ミシンはソーイングの準備ができています。

4.4 ヘルプを開く

> ヘルプが必要な場合には、ディスプレイにヘルプを表示させます。



clr

> ヘルプモードを起動するには、«ヘルプ»をタップします。
 > ディスプレイに表示されている、サポートが必要な項目をタップします。

ン テーバフレーに衣小されている、 ラボートが必要な項目をフラフ

4.5 «clr»で変更を取り消す

変更したパターンはすべてデフォルト設定に戻すことができます。自分のメモリーに保存されているパ ターンやモニター機能は対象外です。

> 《設定をクリア》をタップします。

5 クリエイティブな刺しゅう

5.1 刺しゅうについて



- 刺しゅう時間/刺しゅうモチーフの大きさ 5 刺しゅう範囲 (単位:mmまたはinch)
- 2 刺しゅうモチーフ表示の拡大・縮小/移動
- 3 入力内容を元に戻す
- 4 入力内容を復元する

5.2 刺しゅうモチーフの選択と呼び出し

> «選択»をタップします。

- > 《刺しゅうモチーフを読み込む》をタップします。
- > 新しい刺しゅうモチーフを選択します。

5.3 刺しゅう時間と刺しゅうモチーフの大きさを確認する

«編集»画面の右下(1)に、推定刺しゅう時間と刺しゅうモチーフの幅×長さがミリメートルまたはインチ で表示されます。

7



5.4 ソーイングスピードを調節する

スピードコントローラーで、ソーイングスピードを自由に調節することができます。 > スピードコントローラーを左にスライドさせると、スピードが遅くなります。 > スピードコントローラーを右にスライドさせると、スピードが速くなります。

- 6 «i»ダイアログ
 - 刺しゅうモチーフレイヤー機能

5.5 刺しゅうモチーフを編集する

刺しゅうモチーフの編集について

i

> 刺しゅうモチーフを編集するには、刺しゅうモチーフを選択します。
 > «iダイアログ»をタップします。



- «表示を縮小する»
- 2 «表示を拡大する»
- 3 «表示を移動する»
- 4 《刺しゅうモチーフを移動する》
- 5 << p>ペ刺しゅうモチーフを移動する>>
- 7 《刺しゅうモチーフの大きさを変更する》
- 8 <

 《正確な位置決め》
- 9 《模様反転 左/右》

- 10 《模様反転 上/下》
- 11 «コピー»
- 12 《ボーダー刺しゅう》
- 13 《刺しゅうモチーフを削除する》
- 14 《刺しゅうモチーフの大きさを調整する》
- 15 «ワードアート» (スクロールで表示され、テキスト入力後に アクティブ化)
- 16 << 刺しゅうモチーフのグループ分け>> (スクロールで表示)
- 17 «刺しゅうモチーフのコンビネーションの順番 を変更する» (スクロールで表示)
- ペステッチのタイプ/刺しゅう密度を変更する»
 (スクロールで表示)

刺しゅうモチーフ表示の拡大

刺しゅうモチーフの表示は拡大することができます。表示の変更にかかわらず、表示は刺しゅうポジションに合わせることができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > ≪表示を拡大する≫をタップすると、刺しゅうモチーフの表示を編集することができます。
- > «表示を拡大する»を1~4回タップすることで、刺しゅうモチーフの表示が段階的に拡大されます。

刺しゅうモチーフを縮小する

刺しゅうモチーフの表示は縮小することができます。表示の変更にかかわらず、表示は刺しゅうポジションに合わせることができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- | 🗩 | > ≪表示を拡大する≫ をタップすると、刺しゅうモチーフの表示を編集することができます。
- □ > «表示を縮小する»を1~4回タップすることで、刺しゅうモチーフの表示が段階的に拡大されます。

۹,

刺しゅうモチーフの表示を移動する

刺しゅうモチーフの表示は移動することができます。表示の変更にかかわらず、表示は刺しゅうポジションに合わせることができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- ▶ S ≪表示を移動する≫ をアクティブにするには、 ≪表示を拡大する≫ をタップします。
 - 《表示を移動する》がアクティブです(濃いグレー)。
 - > 刺しゅうモチーフのビューを移動します。
 刺しゅうをする位置は変更されません。

拡大した刺しゅうモチーフ表示を移動する

刺しゅうモチーフの表示は移動することができます。表示の変更にかかわらず、表示は刺しゅうポジシ ョンに合わせることができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- ▶ > «ステッチパターンの移動» フィールドを表示するには、«表示を拡大する» をタップします。
- ・ «刺しゅうモチーフを移動する»をタップします。
 アイコンが灰色になります。
 - > 刺しゅうモチーフのビューを移動します。 – 刺しゅうをする位置が変更されます。
- □ > 《表示を縮小する》アイコンをタップすると、編集モードに戻ります。

刺しゅうモチーフを移動する

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > «iダイアログ»をタップします。

÷

- > <刺しゅうモチーフを移動する»をタップします。
- > «多機能ボタン 上»を回すと、刺しゅうモチーフが横(平行方向)に1/10 mm単位で移動します。
- > «多機能ボタン下»を回すと、刺しゅうモチーフが縦(垂直方向)に1/10 mm単位で移動します。
 移動した位置が黄色い枠で囲まれたアイコンに表示されます。



(+)

> «刺しゅうモチーフを中央に置く»をタップします。
 – 刺しゅうモチーフが刺しゅう枠の中心に移動します。

刺しゅうモチーフを回転させる

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > «iダイアログ»をタップします。

Ç

+90°

- > «刺しゅうモチーフを回転させる»をタップします。
- > «多機能ボタン 上»または«多機能ボタン 下»を右に回すと、 刺しゅうモチーフは時計回りに回転します。
- > «多機能ボタン 上»または«多機能ボタン 下»を左に回すと、 刺しゅうモチーフは反時計回りに回転 します。
- > «刺しゅうモチーフを+90°回転させる»をタップすると、刺しゅうモチーフは90°ずつ回転します。

クリエイティブな刺しゅう



刺しゅうの質を保つために、大きさの変更は20%以内をお勧めします。
 刺しゅうモチーフの大きさを20%以上変更する場合には、モチーフを刺しゅうソフトで設定しなおして、もう一度ミシンに読み込む必要があります。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > «iダイアログ»をタップします。



i

> 《刺しゅうモチーフの大きさを変更する》をタップします。

පෙ

> «比率を維持» が白枠で囲まれていない場合に、 «比率を維持» をタップします。
 – «比率を維持» は白枠に囲まれています。



> «多機能ボタン 上/下»を右に回すと、刺しゅうモチーフが拡大されます。 > «多機能ボタン 上/下»を左に回すと、刺しゅうモチーフが縮小されます。

刺しゅうモチーフの大きさを変更する

刺しゅうの質を保つために、大きさの変更は20%以内をお勧めします。

刺しゅうモチーフの大きさを20%以上変更する場合には、モチーフを刺しゅうソフトで設定しなお して、もう一度ミシンに読み込む必要があります。

> 5

> 刺しゅうモチーフを選択します。 > «iダイアログ»をタップします。

i

> 《刺しゅうモチーフの大きさを変更する》をタップします。

G

> «比率を維持» が白枠で囲まれている場合に、 «比率を維持» をタップします。 - «比率を維持» は白枠に囲まれていません。



> 刺しゅうモチーフの幅を広くするには、《多機能ボタン 上》を右に回します。

> 刺しゅうモチーフの幅を狭くするには、«多機能ボタン上»を左に回します。

> 刺しゅうモチーフを長くするには、《多機能ボタン下》を右に回します。

> 刺しゅうモチーフを短くするには、《多機能ボタン下》を左に回します。

刺しゅうモチーフを反転させる

刺しゅうモチーフは垂直/横方向、水平/縦方向どちらにも反転することができます。



ステッチの種類を変更する

サテンステッチが長すぎる場合には、たたみ縫いに変更することができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > «iダイアログ»をタップします。



i

> 《ステッチのタイプ/刺しゅう密度を変更する»をタップします。

i	Ö	×	~
Ø	1		
			?
	Ň	- 100 % +	•
		× ✓	clr

> 画面の上部のボタン(1)をタップすると、サテンステッチをたたみ縫いに変更することができま す。

> ステッチの長さ(2)を設定して確認します。

ステッチの密度を変更する

サテンステッチの密度が高すぎる場合、調整をすることができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > «iダイアログ»をタップします。



> «ステッチのタイプ/刺しゅう密度を変更する»をタップします。

<i>i</i>) 🗓	×	\land
i		
		2
À	- • 100 % +	:
		clr
		011

> ステッチの密度(1)を設定します。

クリエイティブな刺しゅう

刺しゅうモチーフの大きさと位置を確認する

刺しゅうモチーフが刺しゅうをする布地の位置に合うか、確認することができます。刺しゅう枠に入り きらない部分は刺しゅうをすることができません。

> 刺しゅうモチーフを選択します。 > «iダイアログ»をタップします。

+ ← check → ↑

> 《刺しゅうモチーフの大きさを調整する》をタップします。
ディスプレイに表示された位置に針が来るように、刺しゅう枠が移動します。



- > 適切な矢印をタップして、希望する刺しゅうモチーフの角を選択します。
 - ディスプレイに表示された位置に針が来るように、刺しゅう枠が移動します。刺しゅうモチーフが正しい位置にない場合には、
 多機能ボタン 上/下>>を回して刺しゅうモチーフの位置を変更し、再び全体の位置の確認をします。
- > 《刺しゅうモチーフの中心》をタップすると、針が刺しゅうモチーフの中心に移動します。
- > 刺しゅうモチーフを水平方向に移動させるには、«多機能ボタン 上»を回します。
- > 刺しゅうモチーフを垂直方向に移動させるには、«多機能ボタン下»を回します。

ボーダー刺しゅう

ボーダーを刺しゅうする際には、刺しゅう枠 «メガフープ»を使用すると便利です。メガフープを使用す ると、作品を刺しゅう枠にこまめに張り替える必要がなくなります。布地にはガイドラインを描き、刺 しゅう枠に布を張る際にはテンプレートを使用することをお勧めします。ガイドラインはテンプレート の線に対して並行になるようにします。以下の例では、標準アクセサリーの。楕円形刺しゅう枠»を使用 します。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > «iダイアログ»をタップします。
- *

 \oplus

- > 《ボーダー刺しゅう》をタップします。
 - 刺しゅう枠に合わせた数の刺しゅうモチーフが複製されます。
 - 布地の張り替えの際に必要な位置合わせポイントが追加されます。
- > 矢印アイコン(1)を使用して、必要に応じて位置合わせポイントを追加することもできます。
- > 刺しゅうモチーフの数を設定するには、«マイナス»/«プラス»(2)をタップします。
- > 刺しゅうモチーフの間隔を設定するには、 «マイナス»/«プラス» (3) をタップします。



> すべての刺しゅうモチーフを自動的に刺しゅう枠に合わせるには、«刺しゅうモチーフの大きさを枠 に合わせる»(4)をタップします。

クリエイティブな刺しゅう



**

> 位置合わせポイントを刺しゅうしたら、«ボーダー刺しゅう»をタップします。
- 画面に布地を張り替えるように表示がされます。



- > 刺しゅう枠を取り外し、布地を位置合わせポイントが刺しゅう枠の上部の端から3 cm (1.18 inch)の 場所に来るように張り替えます。
- > 刺しゅう枠を取り付けます。
- 📄 > «決定»をタップします。
 - 刺しゅう枠が自動的に位置合わせポイントの近くに移動します。
 - «自動»がアクティブになり、刺しゅう枠が自動的に最後の位置合わせポイントの側に移動します。
 - > 矢印アイコンを使用して、次の位置合わせポイントの位置を決定します。

クリエイティブな刺しゅう

> 刺しゅう枠を正確に配置するには、«多機能ボタン 上»または«多機能ボタン 下»を回します。



- ► > «決定»をタップします。
- (○●) > «スタート/ストップ»ボタンを押して刺しゅうを続けます。
 > 必要なボーダーの長さが縫われるまでこの作業を続けます。

刺しゅうモチーフを複製する> 刺しゅうモチーフを選択します。

- > «iダイアログ»をタップします。
- > ペコピー»をタップします。– 刺しゅうモチーフ (1) が複製 (2) されます。



刺しゅうモチーフを削除する

アクティブな刺しゅうモチーフが削除されます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > «iダイアログ»をタップします。

> «消去»をタップします。

刺しゅうモチーフのコンビネーションの順番を変更する

ステッチパターン組み合わせ内のステッチパターンの順番を変更することができます。

前提条件:

刺しゅうモチーフのコンビネーションが作成されているまたは刺しゅうモチーフのグループ分けがされていない。



1 2 3

- > «iダイアログ»をタップします。
- > 《刺しゅうモチーフのコンビネーションの順番を変更する»をタップします。
- > 希望するステッチパターンを選択し、適切な位置に移動します。

元に戻す

全ての入力内容はひとつずつ元に戻すことができ、再び入力し直すことができます。

前提条件:

・ 刺しゅうモチーフが選択されて、変更されている。



- > 最後の入力を元に戻すには、《入力内容を元に戻す》をタップします。
- > 最後の入力を連続で元に戻すには、《入力内容を元に戻す》を複数回タップします。



- > 最後の入力を復元するには、«入力内容を復元する»をタップします。
- > 最後の入力を連続で復元するには、«入力内容を復元する»を複数回タップします。

刺しゅうモチーフのグループ分け

刺しゅうモチーフをグループに追加したり、グループから削除することができます。グループ分けした 刺しゅうモチーフもその他のモチーフと同様に編集することができます。

グループ内のステッチパターンの順番を変更することができます。(参照ページ:65)

刺しゅうモチーフのグループ化を解除、つまり様々な要素/色に分解された場合、再度グループ化した 際に色は統合されなくなります。アルファベットをグループから削除する場合には、まず初めに、セッ トアップでつなぎステッチの長さを1にする必要があります。その後、グループ化解除は全ての文字に 有効になります。

- > 刺しゅうモチーフのコンビネーションを作成します。
- > コンビネーション内の刺しゅうモチーフ(1)を選択します。



- > «iダイアログ»をタップします。
- > 《刺しゅうモチーフのグループ分け》をタップします。

....

> «グループ化する»をタップします。 - 選択された刺しゅうモチーフの上のモチーフがグループに追加されます。

- > 刺しゅうモチーフグループを選択します。
 > «グループを解除する»をタップします。
- グループが解消されます。

または

- > 刺しゅうモチーフのコンビネーションを作成します。
- > 全ての刺しゅうモチーフ(2)を選択します。



クリエイティブな刺しゅう



- グループが解消されます。

5.6 正確な位置決め

グリッドで位置決めをする

この機能を使用すると、刺しゅうモチーフの位置決めが簡単かつ正確にできます。位置決めポイントを グリッド上に置くことができます。

前提条件:

- ・ 刺しゅうモチーフ内の2点をチャコペンまたは水性ペンで布地にマーキングします。刺しゅうモチーフを刺しゅうする位置がはっきりと確認できるようにします。
- ・ 使用する刺しゅう枠が選択されています。
- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > «iダイアログ»をタップします。

> «正確な位置決め»をタップします。

> «グリッド点の位置決め»をタップします。

- 刺しゅうモチーフ上にグリッド線と9つの位置決めポイントが表示されます。
- > 刺しゅうモチーフを合わせる位置決めポイントを選択します。 – ポイントの色が変わります。
- > «多機能ボタン 上»または«多機能ボタン 下» を左右に回して、針を布地のマーキング上に合わせま す。
- > 変更した位置を確認するには、«セット»をタップします。
 - ポイントの色が変わり、確定されます。
 - > 2つ目の位置決めポイントを選択します。
 - > «多機能ボタン 上»または«多機能ボタン 下» を左右に回して、針を布地のマーキング上に合わせま す。



> 変更した位置を確認するには、«セット»をタップします。
 - ポイントの色が変わり、確定されます。それに合わせて、ステッチパターンも調整されます。
 > 変更した内容を初期設定に戻す場合は、«リセット»をタップします。



田

SET

フリーポジショニング機能

この機能を使用すると、刺しゅうモチーフの位置決めが簡単かつ正確にできます。位置決めポイントを 布地上の自由な位置に置くことができます。 前提条件:

- 刺しゅうモチーフ内の2点をチャコペンまたは水性ペンで布地にマーキングします。刺しゅうモチー • フを刺しゅうする位置がはっきりと確認できるようにします。
- 使用する刺しゅう枠が選択されています。
- > 刺しゅうモチーフを選択します。 «iダイアログ»をタップします。

DIC.

SET

>

- > 《正確な位置決め》をタップします。
- > «フリーポジショニング»をタップします。
- 刺しゅうモチーフ内で位置決めポイントを選択します。 > - 位置決めポイントが表示されます。
- > 《多機能ボタン 上»または«多機能ボタン 下» を左右に回して、針を布地のマーキング上に合わせま す。
- > 変更した位置を確認するには、«セット»をタップします。 - ポイントの色が変わり、確定されます。
 - > 2つ目の位置決めポイントを選択します。
 - «多機能ボタン上»または«多機能ボタン下»を左右に回して、針を布地のマーキング上に合わせま > す。



> 変更した位置を確認するには、《セット》をタップします。

- ポイントの色が変わり、確定されます。それに合わせて、ステッチパターンも調整されます。



(+)

>

変更した内容を初期設定に戻す場合は、«リセット»をタップします。

刺しゅうモチーフのコンビネーション 5.7

刺しゅうモチーフのコンビネーション

複数の刺しゅうモチーフを組み合わせることができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- «刺しゅうモチーフの追加»をタップします。 >



> 次の刺しゅうモチーフを選択します。

刺しゅうモチーフを一つずつ消去する

前提条件:

- 刺しゅうモチーフのコンビネーションが作成されます。
- > 刺しゅうモチーフレイヤー(1)から消去したい刺しゅうモチーフをタップして、外にドラッグします。
 新しいウィンドウが開きます。



✓ > 《決定》をタップすると、選択された刺しゅうモチーフが消去されます。

コンビネーションを複製する

コンビネーションを複製すると、個々の刺しゅうモチーフを選択することができなくなります。

> 刺しゅうモチーフを選択します。

(+)

- > 《刺しゅうモチーフの追加》をタップします。
- > 次の刺しゅうモチーフを選択します。
- > コンビネーション(1)を選択します。





> «iダイアログ»をタップします。

-	_
6	

> «コピー»をタップします。



- コンビネーションが複製(2)されます。

5.8 文字列を作成する

刺しゅう文字一覧

刺しゅうモチーフ	名称
ABC	Swiss Block
ABC	Anniversary
ABC	Guinevere
ABC	Drifter
ABC	Childs Play
АБВ	Russian Textbook
ABC	Curly
ABC	Rounded Sans

レタリングの作成

Made to							×	\wedge	
a	b	c	d	e	f	g	h		
J	k	T	m	n	0	p	q	r	2
S	t	u	V	w	×	У	z		ļ.
			-	-			1/2		
ABO		abc	123	0		×		$\boldsymbol{\boldsymbol{\cdot}}$	cir
3		4 =	5		6	_7		8	
. 入	カフ~	ィール	ド					5	«数字および数学記号»
? «Ý	肖去»							6	«特殊文字»
} ≪7	大文字	»						7	«キャンセル»
. ≪	小文字	»						8	«決定»

(i)

一つの文字入力は常に一つの色で刺しゅうされます。少数の文字または少数の単語を別の色で刺しゅ うする場合は、グループ化を解除する必要があります。

文字列の位置を、刺しゅう枠内で自由に決めることができます。刺しゅうモチーフが刺しゅう可能な範 囲の外に位置している場合には、ディスプレイ上の刺しゅう枠が赤い枠で囲まれます。刺しゅう枠選択 を使って、他の刺しゅう枠で刺しゅうしたいモチーフに合ったものがあるかどうかを確認することがで きます。レタリングが刺しゅう枠に収まらない場合は、個々のテキスト行を組み合わせて上下に配置す ることができます。

- > «アルファベット»を選択します。
 - > 刺しゅうする文字を選択します。
 - > テキストを入力して確認します。

レタリングの編集

> レタリングが作成されます。
 > «iダイアログ»をタップします。

i

₩ B C

- > «ワードアート»をタップします。
- > 文字間の距離をミリ単位で変更するには、《多機能ボタン 上》を回します。
- > レタリングを上下方向に曲げるには、«多機能ボタン下»を左または右に回します。

5.9 刺しゅうモチーフの色を変更する

色の変更について



- 1 《色表示》
- 2 選択された色のプレビュー
- 3 《カラーホイール》

- 4 《色メーカーの指定》
- 5 «色/メーカーを変更する»
- 6 《色情報》

色の変更

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > «色情報»をタップします。
- 🧢 ວ
- > 変更したい色の横の «色/メーカーを変更する» をタップすると、他の色が表示されます。 > 色をもっと表示するには、ディスプレイ上で上下にスワイプします。
- Q
 - > 色番号の入力によって色を選択するには、 «番号による色選択» をタップします。
 - > 目的の色の番号を入力します。 - 色アイコンが左に表示されます。
 - > 色の選択を確定するには、左に表示された色アイコンをタップします。





> «カラーホイール» (1) をタップします。



> 刺しゅうモチーフの色を変更するには、ボタン(2)を時計方向または反時計方向に回します。



> 変更を元に戻すには、カラーサークルの中央にある値をタップします。

色の明るさを変更するには、スライダー(3)を移動します。 >





> «編集»をタップします。 - 設定が決定され、刺しゅうモチーフが新しい色で表示されます。

糸メーカーを変更する





- 選択された刺しゅうモチーフの糸の色が、指定した糸メーカーに変更されます。
5.10 刺しゅうモチーフを刺しゅうする

刺しゅうメニュー一覧



- 2 «刺しゅう枠の移動»
- 3 《刺しゅう工程の確認》
- 4 «つなぎステッチを切る»
- 5 《複数色の刺しゅうモチーフ オン/オフ》
- 5 «ステッチ速度を上げる» (スクロールで表示)
- 7 «色交換を少なくする» (スクロールで表示)
- 8 《ボーダー刺しゅう》 (スクロールで表示)
 - «色表示»

しつけ縫いステッチを追加する

しつけ縫いを行うと、刺しゅうする布地の間がよりしっかりと固定されます。しつけ縫いをするとき は、刺しゅうモチーフを刺しゅうする前に、「刺しゅうモチーフに沿って」または「刺しゅう枠に沿っ て」、最初の糸色で長方形の刺しゅうをします。

9

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > 《刺しゅう》をタップします。

1...

...

١..

- > «しつけ縫い»をタップすると、刺しゅうモチーフに沿ってしつけ縫いができます。
 «刺しゅうモチーフに沿ってしつけ縫い»がアクティブです。
- > «刺しゅうモチーフに沿ってしつけ縫い»をタップすると、刺しゅう枠に沿ってしつけ縫いができます。
 «刺しゅう枠に沿ってしつけ縫い» がアクティブです。
- しつけ縫いを無効にするには、≪刺しゅう枠に沿ってしつけ縫い≫をタップします。

刺しゅう枠の移動

刺しゅうモチーフが大きくて、布地を刺しゅう枠に張り替えなければならない場合、刺しゅう枠を移動 することができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > 《刺しゅう》をタップします。
- (中) > 《刺しゆう枠の移動》をタップします。
 (中) ショク(地)・デタン しょう ロオト 利しか
 - > «多機能ボタン 上»を回すと、刺しゅう枠が水平方向に移動します。
 - > 《多機能ボタン下》を回すと、刺しゅう枠が垂直方向に移動します。
 - > 設定を決定するには、履歴ナビゲーションで«刺しゅう» をタップします。

糸切れの際に刺しゅうの工程を確認する

糸が切れた場合、刺しゅう工程確認の機能を使って、刺しゅうモチーフ内の針の位置を再度決めること ができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > 《刺しゅう》をタップします。
- F

Q

...

- > 《刺しゅう工程の確認》をタップします。
 - 画面の左側に刺しゅうモチーフの縮小図が表示されます。画面の右側に刺しゅうモチーフが拡大 して表示されます。
- > 針を置きたい位置を縮小図上で選択します。
- > 《多機能ボタン 上》を回すと、刺しゅう枠が少しずつ動きます。
- > 《多機能ボタン下》を回すと、刺しゅう枠が一度に大きく動きます。 - 黄色い枠で囲まれたフィールド内の数字は、刺しゅう工程のステッチ数を示しています。
- > 《番号による針の位置決め》をタップして、入力ごとにステッチを選択します。

つなぎステッチを切る

つなぎステッチを切る機能は標準設定でオンにされていて、つなぎステッチは自動的にカットされま す。この機能をオフにした場合には、つなぎステッチは手で切る必要があります。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- «刺しゅう»をタップします。 >
- ۷. *****~
- > 機能をオフにするには、<<つなぎステッチを切る>>をタップします。 > 機能をオンにするには、

 «つなぎステッチを切る»をもう一度タップします。

色換えの頻度を少なくする

> 《刺しゅう》をタップします。

刺しゅうモチーフが重複している場合に、色換えの頻度を少なくすることはできません。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- ٩. •

- > <色交換を少なくする»をタップします。
 - 刺しゅうモチーフ内の同じ色は一回にまとめられます。
 - 刺しゅうモチーフが完了せずにミシンのスイッチがオフになった場合は、刺しゅうを続行する前 に機能を再度有効にする必要があります。

複数色の刺しゅうモチーフ オン/オフ

複数色の刺しゅうモチーフは単色でも刺しゅうすることができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > 《刺しゅう》をタップします。
- ١..
 - > 《複数色の刺しゅうモチーフ オン/オフ»をタップします。 •••
 - 刺しゅうモチーフが単色で刺しゅうされます。

ボーダー刺しゅう

ボーダーを刺しゅうしている途中で中断しミシンの電源を切っても、中断した位置からボーダーの刺し ゅうを続けることができます。

前提条件:

- ボーダー刺しゅうモチーフがユーザーメモリーに保存されている。刺しゅうモチーフに位置合わせポ イントが設定されている。
- > ボーダー刺しゅうモチーフをユーザーメモリーから選択します。
- «刺しゅう»をタップします。 >

١...

¥

> 《ボーダー刺しゅう》をタップします。



- 刺しゅう枠を取り外し、布地を位置合わせポイントが刺しゅう枠の上部の端から3 cm (1.18 inch)の > 場所に来るように張り替えます。
- > 刺しゅう枠を取り付けます。
- > «決定»をタップします。
 - 刺しゅう枠が自動的に中断した際のステッチの位置に移動します。
 - «AUTO»がアクティブになり、刺しゅう枠が自動的に最後の位置合わせポイントの側に移動しま す。
 - > 矢印アイコンを使用して、次の位置合わせポイントの位置を決定します。
 - > 刺しゅう枠を正確に配置するには、«多機能ボタン 上»または«多機能ボタン 下»を回します。



...

✓ > «決定»をタップします。

- (●) > «スタート/ストップ»ボタンを押して刺しゅうを続けます。
 - > 必要なボーダーの長さが縫われるまでこの作業を続けます。

色表示

刺しゅうモチーフの色はひとつずつ選択することができます。刺しゅう枠はまず初めに、アクティブに なっている色のステッチを刺しゅうするように動きます。それぞれアクティブになっている色は、ひと つずつまたは連続して刺しゅうすることができます。

- > 刺しゅうモチーフを選択します。
- > 《刺しゅう》をタップします。
- > 上下にスクロールして、刺しゅうモチーフの次の色と前の色を選択します。

(i

+ ← check → ↑

5.11 フリーアーム刺しゅう

袖などの筒状の布地に刺しゅうをする場合に、布地をフリーアームに通して刺しゅうすることを、フリ ーアーム刺しゅうといいます。フリーアーム刺しゅうは、袖やズボンの裾などの細い筒状になった部分 によく使用します。

刺しゅう枠を取り付けるまたは取り外す前に左の待機ポジションに動かすことで、筒状の布地を簡単にフリーアームに通すことができます。続いて刺しゅう枠を再び刺しゅうポジションに戻すには、 «スタート/ストップ»をタップします。

下糸を交換する際に、刺しゅう枠を取り外す必要があるので、下糸はできるだけいっぱいに巻かれた ものを使用してください。

フリーアーム刺しゅうでは、筒状の布地に沿って、正確なボーダー刺しゅうの柄合わせが簡単にできます。最後の刺しゅうモチーフを仕上げる前、布地を刺しゅう枠にかけた後、《正確な位置決め》機能を編集モードで有効にします。《フリーポジショニング》サブ機能で、欠けている刺しゅうモチーフを正確に挿入します。

布地の筒がとても細い場合、刺しゅうアームの動きが制限されたり、阻害されたりすることがありま す。刺しゅう枠が刺しゅう中に前後に十分に動くことを確認してください。刺しゅうアームの動きが阻 害されると、刺しゅうモチーフが歪んだり、布地を傷つける恐れがあります。

刺しゅうアームの動きを確認する

ヒント: 布地の筒が細い場合、糸除去機能をセットアッププログラムからオフにすることをお勧めしま す。

- > ミシン上で刺しゅうモチーフを呼び出し、編集します。
- > 刺しゅうモチーフの位置、大きさを布地にマーキングします。
- > できる限り小さな刺しゅう枠を選択します。
- > 布地に刺しゅう安定紙を種類によってそれぞれの方法で付け、刺しゅう枠に張ります。
- > 筒状の布地をゆっくりとミシンのフリーアームに通し、刺しゅう枠を刺しゅう機に取り付けます。
- > 必要であれば、刺しゅうモチーフの位置を修正します。
- > <刺しゅうモチーフの大きさを調整する»をタップします。
- > 刺しゅうモチーフの大きさを確認したら、刺しゅうを始めます。

5.12 刺しゅうモチーフの管理

刺しゅうモチーフの管理について



- 1 <刺しゅうモチーフを読み込む»
- 3 «刺しゅうモチーフを削除する»
- 2 《刺しゅうモチーフの保存》

クリエイティブな刺しゅう

	刺しゅうモチーフをユーザーメモリーに保存する	
	«刺しゅうモチーフの保存»ストレージには、お気に入りの刺しゅうモチーフと編集	した刺しゅうモチー
	フを保存することができます。	
	> 刺しゆうモチーフを選択します。	
	> 刺しゆりモナーノを編集しより。 > 《選択»をタップします	
	> 《刺しゅうモチーフの保存》をタップします。	
	- 保存する刺しゅうモチーフが黄色い枠で囲まれます。	
S	- 《刺しゅう機》がアクティブです 。	
 Image: A start of the start of	> 《決定》をタップします。	
	刺しゅうモチーフをベルニナUSBメモリーに保存する	
	> 刺しゅうモチーフを選択します。	
	> 刺しゅうモチーフを編集します。	
	> 《選択》をタッブします。	
	> 《刺しゅうモチーフの保存》をタップします	
	- 保存する刺しゅうモチーフが黄色い枠で囲まれます。	
	> ベルニナUSBメモリーをミシンのUSB端子に差し込みます。	
E	> «USBメモリー»をタップします。	
 ✓ 	> 《決定》をタップします。	
	ユーザーメモリーの刺しゅうモチーフを上書きする	
	> 刺しゅうモチーフを選択します。	
	> 刺しゅうモチーフを編集します。	
	> 《選択》をタッブします。	
	> 《刺しゅうモチーフの保存»をタップします。	
	- 保存する刺しゅうモチーフが黄色い枠で囲まれます。	
E	- 《刺しゅう機》がアクティブです 。	
	> 上書きされる刺しゅうモチーフを選択します。	
✓	> 《決定》をタッフします。	
	ベルニナUSBメモリーの刺しゅうモチーフを上書きする	
	> 刺しゅうモチーフを選択します。	
	> 刺しゆつモナーフを編集します。 > ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	
	> ∽控叭≪セフ リノ ∪ よ У ₀	
	> 《刺しゅうモチーフの保存》をタップします。	
	- 休存9る刺しゆフセナーノか東色い枠で囲まれます。	
	> ヽノレーノ USBAモリーをミンノのUSB峏丁に左し込みまり。 > «USBメモリー»をタップします。	
8	 > 上書きされる刺しゅうモチーフを選択します。 	
	> 《決定》をタップします。	



- > <刺しゅうモチーフを読み込む»をタップします。
- > «USBメモリー»をタップします。
- > マイデザインを選択します。

> 《選択》をタップします。

ユーザーメモリーの刺しゅうモチーフを消去する

ユーザーメモリーに保存した刺しゅうモチーフは、ひとつずつ消去することができます。

- **●** > 《消去》をタップします。 - 《刺しゅう機》 がアクティブです 。
 - > 消去したい刺しゅうモチーフを選択します。
- ► > 《決定》をタップします。

ベルニナUSBメモリーの刺しゅうモチーフを消去する

- > 《選択》をタップします。
- > ≪消去≫をタップします。
 - > ベルニナUSBメモリーをミシンのUSB端子に差し込みます。
- > «USBメモリー»をタップします。
 - > 消去したい刺しゅうモチーフを選択します。
- ► > «決定»をタップします。

刺しゅうをする

6 刺しゅうをする

6.1 «スタート/ストップ»ボタンを使って刺しゅうをする

停電などの場合、刺しゅうプロセスが中断されます。ミシンを再度起動すると、刺しゅう機が自動的に 最後に刺しゅうをした位置に動きます。

● > 刺しゅう機がスタートするまで«スタート/ストップ» を長押しします。

- 現在選択されている色のすべての部分が刺しゅうされます。
- 刺しゅう機は縫い終わると自動的に停止します。
- 上下の糸が自動的にカットされます。
- 刺しゅう機は自動的に次の色に移ります。
- > 上糸を次の色に交換します。
- ○● > «スタート/ストップ» ボタンをタップして、新しい色を刺しゅうします。
 - > 刺しゅうモチーフが完成したら、«刺しゅうプロセスの終了»(1)フィールドで刺しゅうプロセスを 終了するか、«ボーダー刺しゅう»(2)フィールドで刺しゅうモチーフをボーダーとして再度刺しゅ うします。



6.2 刺しゅうスピードを速くする

刺しゅうの仕上がりを最適にするためには、刺しゅうをする位置によって、刺しゅうスピードを遅くし ます。刺しゅうスピードは、最適速度と最高速度から選択することができます。標準設定は最適速度で す。最高速度を選択した場合、刺しゅうモチーフの質が多少落ちることがありますので、ご注意くださ い。

ミシンの電源を入れ直すと、刺しゅうスピードは最適速度に設定されます。

前提条件:

刺しゅうを開始します。

> «ステッチ速度»をタップします。



- 刺しゅうスピードが最高速度に設定されます。
- > «ステッチ速度» をもう一度タップします。
 刺しゅうスピードが最適速度に設定されます。

-{}-{}-

>

6.3 上糸調子を設定する

上糸調子の基本設定は刺しゅうモチーフを選択する際に自動的に設定されています。

上糸調子はベルニナの製造所で最適な状態に設定されています。上糸および下糸調子の初期設定に使われた糸は、メトロシーン/セラロン100/2 (メトラー社)です。

その他の刺しゅう糸を使用する場合には、上糸調子に不具合が生じてしまうことがあります。この場 合、布地および刺しゅうモチーフに合わせて、上糸調子を調整してください。

上糸調子を強めるほど上糸が張って、下糸を布地に強く引き付けます。上糸を弱めると、上糸の張りが 弱くなり、下糸を布に引き付ける力が弱まります。

上糸調子の変更は、全ての刺しゅうパターンに有効になります。全体の上糸調子は、セットアッププロ グラムの (参照ページ: 49)で変更できます。

- > 《上糸調子》をタップします。
 - > 上糸調子を調節します。



> 変更を基本設定に戻すには、右側の黄色い枠で囲まれたアイコンをタッチします。

> セットアッププログラムから上糸調子を変更した後、左の黄色い枠で囲まれたアイコンをタッチする と、セットアッププログラムの変更内容が基本設定に戻ります。

6.4 フットコントローラーを使った刺しゅう(オプションアクセサリー)

フットコントローラーを使った刺しゅうは、スタンプワークなど小さな部分を刺しゅうするときに便利 です。

> 刺しゅうを始めるには、フットコントローラーを踏み込んで、そのまま踏み続けます。

お手入れとメンテナンス

7 お手入れとメンテナンス

7.1 ファームウェア ファームウェアのバージョンを確認する

ミシンのファームウェアとハードウェアのバージョンが表示されます。

- > «ホーム»をタップします。
- **O**°

 \triangle

- > «セットアッププログラム»をタップします。
- > <情報>をタップします。
 - > «ミシンデータ»をタップします。

ファームウェアを更新する この ランの最新ファームウェアと見



ミシンの最新ファームウェアと更新プロセスの順を追った詳しい手順は、www.bernina.com/500supportからダウンロードできます。基本的に更新の際、ユーザーデータと設定は自動的に引き継がれま す。念のためファームウェア更新の前には、バックアップとしてデータをペルニナUSBメモリーに保存 しておくことをお勧めします。更新の際に、万が一これらのデータが失われてしまった場合には、バッ クアップから再びデータを戻すことができます。

- 前提条件:
- ベルニナ刺しゅう機またはベルニナステッチレギュレーター押さえのような、本機に接続されている アクセサリを取り外します。
- > 最新のファームウェアバージョンを搭載したUSBメモリーをマシンに差し込みます。
- > «ホーム»をタップします。
- Ö°

 \cap

- > «セットアッププログラム»をタップします。
- **E**
- > «ミシンの設定»をタップします。
- *****
 - > «メンテナンス/アップデート»をタップします。



- > «ファームウェアを更新する»をタップします。
- Update
 > ファームウェアの更新を開始するには、«アップデート»をタップします。

 ヒント:この更新には数分かかる場合があります。更新中はミシンの電源は切らず、USBメモリーは外さないでください。

 ミシンは更お動します。更新が完了すると、通知がまデされます。
 - ミシンは再起動します。更新が完了すると、通知が表示されます。

保存したデータを復元する

ユーザーデータや設定がソフトウェアのアップデートの際に失われてしまった場合に、再び復元させる ことができます。

- > データと設定を保存したベルニナUSBメモリーをミシンのUSB端子に差し込みます。



- > «セットアッププログラム»をタップします。
- ►> ≪ミシンの設定≫をタップします。

お手入れとメンテナンス



> «メンテナンス/アップデート»をタップします。

> 《ファームウェアを更新する》をタップします。

注意 ベルニナUSBメモリー(オプションアクセサリー)を取り外すのが早すぎると 保存したデータがが正しく読み込まれず、ミシンを使用できません。 > ベルニナUSBメモリーは、保存したデータの読み込みが完全に終了してから取り外してください。

- 「テータを読み込む>をタップします。
 データが転送されると、緑色のチェックマークが短時間表示されます。
 - 7.2 ミシン

ディスプレイを掃除する

> ディスプレイは電源をオフにした状態で、柔らかく、軽く濡らしたマイクロファイバーの布で拭きます。

針板の下の糸くずを取り除く

▲ 注意

電動部品の取り扱いについて

針と釜の部分でけがをするおそれがあります。 > ミシンの電源を切り、電源コードをプラグから外しておきます。

針板の下の糸くずは、時々掃除をしてください。

- > 押え金と針を取り外します。
- > 針板を取り外します。



> 針板の下の糸くずを取り除きます。

糸くず入れの掃除

- > 《ホーム》をタップします。
- **n**o

. j

- > «セットアッププログラム»をタップします。
- > «ミシンの設定»をタップします。
- > «メンテナンス/アップデート»をタップします。
- > «糸くず入れの掃除»をタップします。
 - > ディスプレイの説明に沿って、糸くず入れの掃除をします。

釜を掃除する

▲ 注意

電動部品の取り扱いについて

- 針と釜の部分でけがをするおそれがあります。 > ミシンの電源を切り、電源コードをプラグから外しておきます。
- > 釜カバーを開けます。

- > ボビンケースを取り出します。
- > 取り外しレバーを左に押します。



- > 黒の大釜カバーを開きます。
- > 釜をはずします。



注意

ミシンの中にたまったゴミや糸くず

- 機械部品と電子部品の損傷。
- > 刷毛や柔らかい布を使用します。
- > 圧縮空気スプレーは使用しないでください。
- > 刷毛と柔らかい布で釜のレーンの汚れをとります。その際、先の尖ったものなどは使用しないでください。
- > 中釜の中央のピンを指でつまみます。
- > 中釜の下側を大釜カバーの奥に、上から下へ斜めに差し込むように入れます。
- > 中釜を二つのカムがそれぞれの穴に合うようにし、グレーの印が見えるようにセットします。
- > 中釜を入れます。
 - 中釜は磁石になっているので、正しい位置に装着されます。
- > 大釜カバーを閉じて、留め金を閉じます。
- > はずみ車を回して確認します。
- > ボビンケースを取り付けます。

釜に注油をする

釜にオイルを塗ることで、釜部での不要なノイズの発生を防ぐことができます。ベルニナでは、次の頻 度で注油を行うことを推奨しています:

- 初めてミシンをご使用になる前に
- ・ 長い間使っていなかったとき
- ・ 集中して使用したとき:縫う前に毎日行いましょう
- ・ «マシンに注油してください»の表示が出たとき
- ・ 釜部から不要なノイズが発生したとき

▲ 注意 🛾 🕄

電動部品の取り扱いについて

針と釜の部分でけがをするおそれがあります。

> ミシンの電源を切り、電源コードをプラグから外しておきます。

> ボビンケースを取り出します。

お手入れとメンテナンス

> 取り外しレバーを左に押します。



- > 黒の大釜カバーを開きます。
- > 釜をはずします。



- > 刷毛と柔らかい布で釜のレーンの汚れをとります。その際、先の尖ったものなどは使用しないでください。
- > ベルニナミシンオイルを釜の軌道内に1滴加えます。



> フェルトが湿るように、ベルニナミシンオイルを二つの油溜に一滴ずつ注します。赤い印のついた釜 軸にはオイルがつかないようにします。



- > 中釜の中央のピンを指でつまみます。
- > 中釜の下側を大釜カバーの奥に、上から下へ斜めに差し込むように入れます。
- > 中釜を二つのカムがそれぞれの穴に合うようにし、グレーの印が見えるようにセットします。
- > 中釜を入れます。 - 中釜は磁石になっているので、正しい位置に装着されます。
- > 大釜カバーを閉じて、留め金を閉じます。
- > はずみ車を回して確認します。
- > ボビンケースを取り付けます。
- > 試し縫い用の布にソーイングまたは刺しゅうをします。

8 エラーと故障

8.1 エラー表示

ディスプレイ表示	原因	解決方法
	取り付けられている針とパンチワ ーク用針板が一緒に使用できな い。	> 針を交換します。 > パンチワーク用針板を交換します。
	針が一番上まで上がっていない。	> はずみ車で針を一番上まで動かします。
	上糸がなくなった。	> 糸を掛けなおします。
	上糸が切れた。	> 糸を掛けなおします。
	下糸がなくなった。	> 糸を掛けなおします。
	下糸が切れた。	> 釜を掃除します。 > 糸を掛けなおします。
	モーターが動かない。	 > はずみ車を時計回りに回し、針を一番上まで動かします。 > パンチワーク用針板を取り外します。 > 糸くずを取り除きます。 > 釜を掃除します。 > 釜をはずして、釜の裏側の磁石部分に折れた針などが付いていないか確認します。 > 正しい位置に中釜を入れます。
	振動などにより、ミシンと刺しゅ う機の接続が中断された。	 > ミシンと刺しゅう機が安定した平らな場所に置かれているか、確認します。 > 刺しゅう機をミシンに接続します。

エラーと故障

ディスプレイ表示	原因	解決方法
	針の位置が刺しゅう枠の中心から ずれている。	> 刺しゅう枠を調整します。
	刺しゅう機が取り付けられていな い。	 > 刺しゅう機をミシンに接続します。 > ベルニナ販売店にお問い合わせください。
	刺しゅう枠が取り付けられていな い。	> 刺しゅう枠を取り付けます。
	刺しゅう枠が取り付けられてい る。	> 刺しゅう枠を取り外します。
	刺しゅう枠が動く。	> «決定»をタップします。
	メガフープの位置が上でない。	> メガフープの位置を上にします。
2	メガフープの位置が中央でない。	> メガフープの位置を中央にします。
3	メガフープの位置が下でない。	> メガフープの位置を下にします。

エラーと故障

ディスプレイ表示	原因	解決方法
	刺しゅうモチーフの一部が刺しゅ う枠からはみ出ている。	> 刺しゅうモチーフの位置を変えて、刺しゅうをし直し ます。
	刺しゅうモチーフが大きすぎる。	> 刺しゅうモチーフのサイズを小さくします。 > 大きな刺しゅう枠を取り付けます。
ベルニナUSBメモリー (オプ ションアクセサリー) に空き 容量が不足している。	ベルニナUSBメモリー(オプショ ンアクセサリー)に十分な空き容 量がありません。	 > ベルニナUSBメモリー(オプションアクセサリー)を 使用しているか確認します。 > ベルニナUSBメモリー(オプションアクセサリー)の データを削除します。
ユーザーデータがベルニナ USBメモリー(オプションア クセサリー)に見つからな い。	復元するユーザーデータはベルニ ナUSBメモリー(オプションアク セサリー)にありません。	 データと設定がベルニナUSBメモリー(オプションア クセサリー)に保存されているか確認します。
ユーザーデータの復元に失敗 した。	ファームウェアのアップデートは 正常に終了したがユーザーデータ の復元に失敗した。	 > データと設定がベルニナUSBメモリーに保存されているか確認します。 > バックアップされたデータをミシンに転送します。
ベルニナUSBメモリーが接続 されていません。自動アップ デートの最中は常に同じベル ニナUSBメモリーが接続され ていることを確認してくださ い。	ベルニナUSBメモリー(オプショ ンアクセサリー)が接続されてい ない。	> 十分な容量のあるベルニナUSBメモリー(オプション アクセサリー)を使用します。
ファームウェアのアップデー トに失敗した。	新しいファームウェアバージョン がUSBメモリーに見つかりませ ん。	 > ファームウェアアップデート用の圧縮(ZIP)ファイ ルが解凍されていることを確認します。 > アップデートのデータをUSBメモリーのファイルなど に解凍せず、直接その場に解凍したか、確認します。 > ファームウェアを更新します。

エラーと故障

ディスプレイ表示	原因	解決方法
	ミシンのクリーニング/注油が必 要である。	 > ミシンを掃除します。 > 釜に注油をします。 注油についての注意事項: 注油の量が多すぎると、布地や糸を汚してしまう恐れがあります。 > 注油後はまず試し縫い用の布にソーイング/刺しゅうをします。
自動糸切り(糸くず入れ横) の掃除が必要である。	糸くず入れを掃除する必要があり ます。このメッセージは、切断が サイクル1000回に達すると、ミシ ンに電源を入れるたびに表示され ます。	 > «決定»をタップします。 - «糸くず入れの掃除»が起動されます。 > ディスプレイの説明に沿って、糸つかみの掃除をします。 - 切断サイクルのカウンタはリセットされます。
定期点検の時期になりまし た。お近くのベルニナ販売店 にご相談ください。	ミシンの点検が必要です。前回の 点検から一定の期間が経つと、お 知らせの表示が出ます。 重要な情報:ミシンを定期的に点 検サービスに出していただくこと で、大切なミシンを正常に機能さ せるだけでなく、長く、安全にお 使いいただけます。この点検サー ビスを怠るとミシンの寿命を短く することになりかねませんし、製 品保証にも影響を及ぼしかねませ ん。修理点検サービス料は国ごと に規定されています。お近くのベ ルニナ販売店、またはサービスシ ョップにご相談ください。	 > ベルニナ販売店にお問い合わせください。 > お知らせ表示は«ESC»アイコンを押すと、一時的に消 えます。 3回消去した後は、再び次の点検までの一定の期間が経つ まで、お知らせは表示されません。
#1000	糸通し器が詰まっています。	 > ミシンの電源を切ります。針糸通し器を押して離す。 ミシンの電源を入れます。 > 他の不具合が生じたときはベルニナ販売店に修理を依頼してください。
#1001	≪糸切り≫ボタンが詰まっている か、欠陥があります。	 > ボタンがスムーズに動くか確認してください。 > 他の不具合が生じたときはベルニナ販売店に修理を依頼してください。
#1002	≪針位置 上/下≫ボタンが詰まって いるか、欠陥があります。	 > ボタンがスムーズに動くか確認してください。 > 他の不具合が生じたときはベルニナ販売店に修理を依頼してください。
#1003	≪スタート/ストップ≫ボタンが詰 まっているか、欠陥があります。	 > ボタンがスムーズに動くか確認してください。 > 他の不具合が生じたときはベルニナ販売店に修理を依頼してください。
#1004	ー エラーの正確な原因を特定できま	> ミシンを再起動します。
#1005		> 他の不具合が生じたときはベルニナ販売店に修理を依 頼してください。
#1010		

8.2 トラブルシューティング

トラブル	原因	解決方法
ステッチが一定でない	上糸が強すぎる/弱すぎる。	> 上糸調子を調節します。 > 糸巻きからの糸の送りを点検します。
	針先が鈍い、または針が曲がっ ている。	> 新しいベルニナの高品質な針に交換します。
	針の質が悪い。	> 新しいベルニナの高品質な針に交換します。
	糸の質が悪い。	> 品質の良い糸を使用します。
	針と糸の組み合わせが合ってい ない。	> 糸の番手に適切な針を選びます。
	糸掛けが間違っている。	> 糸を掛けなおします。
ステッチが一定でない () () () () () () () () () ()	ボビンケースが合っていない。	> 三角の印の付いた付属アクセサリーのボビンケースを 使用します。
ステッチがとぶ	針が合っていない。	> 130/705Hシステムの針を使用します。
	針先が鈍い、または針が曲がっ ている。	> 針を交換します。
	針の質が悪い。	> 新しいベルニナの高品質な針に交換します。
	針が正しく取り付けられていな い。	> 針の平らな部分を後ろ側にしてしっかり上まで差し込み、ネジを締めます。
	針先の形が合っていない。	> 布地に合った形の針先の針を使用します。
ステッチが一定でない	上糸テンションディスクに糸く ずなどが挟まっている。	> テンションディスクに二つ折りにした薄い布地(布端 は使用しない)を通し、糸くずなどを取ります。
	糸掛けが間違っている。	> 糸を掛けなおします。
	ボビンケースの糸調子バネの下 に糸くずがついている。	> 糸くずを取り除きます。

エラーと故障		
トラブル	原因	解決方法
上糸が切れる	針と糸の組み合わせが合ってい ない。	> 糸の番手に適切な針を選びます。
	上糸調子が強すぎる。	> 上糸調子を緩くします。
	糸掛けが間違っている。	> 糸を掛けなおします。
	糸の質が悪い。	> 品質の良い糸を使用します。
	パンチワーク用針板の針穴周り または釜の剣先が傷ついてい る。	> ベルニナ販売店にお問い合わせください。> パンチワーク用針板を交換します。
	糸が天秤に引っかかっている。	 > 天秤カバー(1)を左にスライドさせて、取り外します。 > 糸くずを取り除きます。 > 天秤カバーの4つの突起部をそれぞれの穴に合わせ、 天秤カバーを右にスライドさせます。
下糸が切れる	ボビンケースが傷ついている。	> ボビンケースを交換します。
	パンチワーク用針板の針穴周り に傷がついている。	> ベルニナ販売店にお問い合わせください。 > パンチワーク用針板を交換します。
	針先が鈍い、または針が曲がっ ている。	> 針を交換します。
針が折れる	針が正しく取り付けられていな い。	> 針の平らな部分を後ろ側にしてしっかり上まで差し込 み、ネジを締めます。
	糸が絡まる。	> 品質の良い糸を使用します。
ソーイングスピードが遅い	室温が適切でない。	> 使用する1時間前に、ミシンを常温の部屋に置いてお きます。
	セットアッププログラムで設定 している。	> セットアッププログラムでスピードを調節します。 > スピードコントローラーを調節します。
ミシンが動かない	室温が適切でない。	 > 使用する1時間前に、ミシンを常温の部屋に置いておきます。 > ミシンの接続コードを確認し、電源を入れます。
	ミシンが故障している。	> ベルニナ販売店にお問い合わせください。
ソーイングライトとフリーアー ムのライトが点灯しない	≪ソーイングライト オン/オ フ»ボタンが無効です。	> 《ソーイングライト オン/オフ» タッチします。
	セットアッププログラムで設定 している。	> セットアッププログラムでオンにします。
	ライトが故障している。	> ベルニナ販売店にお問い合わせください。

トラブル	原因	解決方法
上糸センサーが機能しない	セットアッププログラムで設定 している。	> セットアッププログラムでオンにします。
	上糸センサーが故障している。	> ベルニナ販売店にお問い合わせください。
下糸センサーが機能しない	セットアッププログラムで設定 している。	> セットアッププログラムでオンにします。
	下糸センサーが故障している。	> ベルニナ販売店にお問い合わせください。
ファームウェアアップデートの エラー	USBメモリーが認識されない。	 > アップデート手順に従って、USBメモリーを準備します。 > ベルニナUSBメモリー(オプションアクセサリー)を 使用します。
	アップデート処理が中断され、 ディスプレイに砂時計が表示さ れたままになる。	 > USBメモリーを取り外します。 > ミシンの電源を切ります。 > ミシンの電源を入れます。 > ディスプレイの指示に従います。
	ファームウェアアップデートデ ータが見つからない。	 > 圧縮(ZIP)ファイルを解凍します。 > ファームウェアアップデートのデータをUSBメモリーのファイルなどに解凍せず、直接その場に解凍します。

9 収納と処分

9.1 ミシンを収納する

ミシンは元の梱包に収納することをお勧めします。ミシンを寒い場所で保管した場合、使用する1時間前 に常温の部屋に置いておきます。

- > ミシンの電源を切り、電源コードをプラグから外しておきます。
- > ミシンは屋外で保管しないでください。
- > ミシンが気候の影響を受けないように保管してください。

9.2 ミシンを処分する

- > ミシンのクリーニングをします。
- > それぞれのパーツは材質ごとに分別して、お住まいの市町村のルールに従って処分してください。

10 機械仕様

名目	数值	単位
布地の最大厚さ	10,5	mm
	(0,41)	(in)
最高速度	1000	ステッチ/分
フットコントローラー	LV-1	
針システム	130/705	
寸法(糸立て棒を除く、幅×奥行×高さ)	$450 \times 330 \times 200$	mm
	$(17,72 \times 12,99 \times 7,87)$	(in)
寸法(刺しゅう機を含み糸立て棒を除く、幅×奥行	$750 \times 330 \times 450$	mm
	$29,53 \times 12,99 \times 17,72$	(in)
ミシン重量	9,6	kg
	(21,16)	(lb)
刺しゅう機の重量	3,7	kg
	6,6	(lb)
消費電力	90	ワット
電圧	100 - 240	ボルト
	50 - 60	Hz
	II	

11.1 刺しゅうモチーフ一覧

刺しゅうモチーフを編集する



あなたの創造力を自由に働かせてください。ミシンには、多彩な刺しゅうモチーフが搭載されています。

ミシンを登録すると、ベルニナカスタマーポータルから付属の刺しゅうモチーフを編集可能な形式でダ ウンロードできます。

刺しゅうモチーフ番号の下に次のピクトグラムのひとつがある場合は、 https://www.bernina.com/specialeffects をご覧ください。

	下地のないレース刺しゅう		パンチワーク
2	アイレット刺しゅう		コード刺しゅう
-	フリンジ刺しゅう	0	刺しゅう枠を使った作品
	アップリケ	A	立体文字
	カットワーク		キルティング
	ペイントワーク	*	トラプント
	クリスタルワーク		

作品

12593-04	95 x 174 mm ↔ 3.293 3.7 x 6.8 inch •• 3.293	12536-03	113 x 226 mm ●● 9.326 4.4 x 8.9 inch ●● 9.326
 Isacord 40 0020 Isacord 40 3574 Isacord 40 0020 Isacord 40 3574 Isacord 40 0020 Isacord 40 0020 Isacord 40 3574 Isacord 40 0020 Isacord 40 0020 		 Isacord 40 0842 Isacord 40 1123 Isacord 40 1154 Isacord 40 0842 Isacord 40 0842 	
12619-04	 2 58 x 57 mm 2.3 x 2.3 inch 3.096 		
1. Isacord 40 2113 2. Isacord 40 2113 3. Isacord 40 2113 4. Isacord 40 2113			

5. Isacord 40
6. Isacord 40
2101
7. Isacord 40
0020
8. Isacord 40
2101
9. Isacord 40
2101

キルトモチーフ

X 12499-06	✓ 102 x 102 mm 4 x 4 inch	•• 3.838	₩ 12499-04	 ✓ 123 x 123 mm ✓ 4.9 x 4.8 inch 	• 7.229
1. S ISACORD 40 5115			1. 🚾 Isacord 40 5610		
12499-05	 123 x 123 mm 4.9 x 4.9 inch 	•• 6.317	12499-24	▶ 133 x 215 mm 5.2 x 8.4 inch	• 11.445
1. Sacord 40 4103			1. 🗾 Isacord 40 4103		
12499-23	 ✓ 123 x 123 mm 4.9 x 4.9 inch 	•• 11.194	12607-20	▲ 122 x 122 mm 4.8 x 4.8 inch	• 1.055
1. S Isacord 40 5115			1. ■ Isacord 40 0020		8
12607-21	✓ 61 x 122 mm 2 4 x 4 8 inch	•• 657	12416-04	> 89 x 89 mm 3 5 x 3 5 inch	• 3.482
1. ■ Isacord 40 0020)	1. Isacord 40 0721		
12416-03	 124 x 124 mm 4.9 x 4.9 inch 	•• 5.909	12416-26	 ✓ 44 x 174 mm 1.7 x 6.9 inch 	• 2.816
1. Sacord 40 0721			1. 🗖 Isacord 40 3830	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	
12416-48	2 171 x 178 mm 6.7 x 7 inch	•• 9.050	🖾 Nb346_48	76 x 76 mm 3 x 3 inch	• 3.366
1. Isacord 40 5610			1. Isacord 40 5513		

₩ Nb347_48	 76 x 76 mm 3 x 3 inch ↔ 2.337 	🗵 Nb334_48	2 127 x 127 mm 5 x 5 inch 6.838
1. Isacord 40 5513		1. Sacord 40 5513	
🔀 Nb335_48	2 127 x 127 mm 5 x 5 inch	🔀 Nz498	№ 89 x 89 mm № 2.642 3.5 x 3.5 inch ● 2.642
1. Isacord 40 5513		1. Sacord 40 3353	
🔀 Nz503	 ✓ 99 x 99 mm 3.9 x 3.9 inch •• 2.103 	82013-29	 ✓ 121 x 121 mm ✓ 4.8 x 4.8 inch ✓ 5.644
1. Isacord 40 3353		1. 📕 Isacord 40 2920	
82013-30		82013-31	► 57 x 58 mm ► 2.3 x 2.3 inch
			2.0 A 2.0 IIICII
1. Isacord 40 2920		1. Isacord 40 2920	
 Isacord 40 2920 Bacord 40 2920 	2 122 x 105 mm 4.8 x 4.1 inch ↔ 4.506	I. Isacord 40 2920	2.3 × 2.5 mm
 Isacord 40 2920 82013-32 Isacord 40 2920 	✓ 122 x 105 mm 4.8 x 4.1 inch ✓ 4.506	I. Isacord 40 2920 Isacord 40 2920 Isacord 40 3830	2.330 2.330 2.330
 Isacord 40 2920 82013-32 Isacord 40 2920 Isacord 40 2920 	 122 x 105 mm 4.8 x 4.1 inch 4.506 4506 123 x 122 mm 4.8 x 4.8 inch 1.222 	I. Isacord 40 2920 I. Isacord 40 3830 I. Isacord 40 3830	 2.3 × 2.3 min 89 × 73 mm 3.5 × 2.9 inch 2.330 Control of the second s

12380-22	 ✓ 110 x 61 mm ↔ 4.4 x 2.4 inch •• 2.487 	12380-43	 ✓ 123 x 123 mm ✓ 4.9 x 4.9 inch ✓ 8.248
1. Sacord 40 1543		1. Sacord 40 1543	
12380-30	№ 89 x 96 mm •• 4.442 3.5 x 3.8 inch •• 4.442	12380-04	№ 83 x 90 mm ● 2.189 3.3 x 3.5 inch ● 2.189
1. Sacord 40 1543		1. Isacord 40 1543	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A
12380-08	 2 89 x 89 mm 3.5 x 3.5 inch ∞ 2.725 	12380-09	2 112 x 62 mm 4.4 x 2.4 inch ↔ 1.945
1. Isacord 40 1543	S A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	1. Isacord 40 1543	ACCA
	0000		
Bd800_48	2 126 x 122 mm 5 x 4 8 inch 609	Bd801_48	2 122 x 122 mm ↓ 8 x ↓ 8 inch •• 594
Bd800_48	126 x 122 mm 5 x 4.8 inch 00 0	Bd801_48 1. Isacord 40 3654	122 x 122 mm 594
Bd800_48 1. Isacord 40 3654 Bd804_48	 ✓ 126 x 122 mm 5 x 4.8 inch ✓ 609 ✓ 123 x 124 mm 4.8 x 4.9 inch ✓ 904 	Bd801_48 1. Isacord 40 3654 Bd801_48 Bd796_48	 ✓ 122 x 122 mm 4.8 x 4.8 inch ✓ 594 ✓ 47 x 173 mm 1.9 x 6.8 inch ✓ 521
Bd800_48 1. Isacord 40 3654 Bd804_48 1. Isacord 40 0111	Image: 126 x 122 mm 5 x 4.8 inch •• 609 Image: 123 x 124 mm 4.8 x 4.9 inch •• 904 Image: 123 x 124 mm 4.8 x 4.9 inch •• 904	Bd801_48 1. Isacord 40 3654 Sacord 40 3654 Isacord 40 3654 1. Isacord 40 3654	122 x 122 mm 594 4.8 x 4.8 inch 594 47 x 173 mm 521 1.9 x 6.8 inch 521
Bd800_48 1. Isacord 40 3654 Sacord 40 3654 Bd804_48 1. Isacord 40 0111 Isacord 40 0111	 126 x 122 mm 5 x 4.8 inch 609 123 x 124 mm 4.8 x 4.9 inch 904 904 123 x 124 mm 4.8 x 4.9 inch 904 	Bd801_48 1. Isacord 40 3654 Sacord 40 3654 Bd796_48 1. Isacord 40 3654 Sacord 40 3654	✓ 122 x 122 mm 4.8 x 4.8 inch •• 594 ✓ 47 x 173 mm 1.9 x 6.8 inch •• 521 ✓ 47 x 173 mm 1.9 x 6.8 inch •• 521

🔀 Bd299	 94 x 95 mm 3.7 x 3.7 inch 	•• 3.133	Bd308	 2 95 x 94 mm 3.7 x 3.7 inch ●● 3.763 	}
1. Isacord 40 0700		ELC NO E	1. Isacord 40 1311		
Bd413_48	 2 97 x 97 mm 3.8 x 3.8 inch 	•• 4.124	🔀 Bd554_48	2 110 x 110 mm 4.3 x 4.3 inch ●●	2
1. Isacord 40 5822		Surger Sand	1. Isacord 40 2153		
Bd553_48	 114 x 121 mm 4.5 x 4.8 inch 	•• 5.845	Bd567_48	 2 108 x 108 mm 4.3 x 4.3 inch ●● 4.359)
1. Isacord 40 2153			1. 📕 Isacord 40 2530	A CONTRACTOR	
🔀 Bd394_48	97 x 97 mm	•• 4.586	Bd412_48		7
1. Isacord 40 3641		ELECTRONIE ELECTRONIE	1. Tsacord 40 1335	JES B32	1
Bd501_48		•• 1.202	Bd502_48	 ✓ 62 x 61 mm ✓ 2.4 x 2.4 inch ✓ 1.139)
1. Isacord 40 3151	SS	525	1. 🗾 Isacord 40 3151	SAS	
Bd513_48	2 64 x 63 mm	050	Bd514 48	 64 x 63 mm 2.5 x 2.5 inch ◆● 926 	
1 Isacord 40 1532	2.0 X 2.0 IIICII	950			

Bd562_48	 64 x 126 mm 2.5 x 5 inch 	• 2.322	Bd568_48	110 x 160 mm 4.3 x 6.3 inch	•• 6.137
1. 🗾 Isacord 40 5531	Contraction of the second		1. 📕 Isacord 40 3151		
🔀 Bd563_48	 ✓ 90 x 90 mm 3.5 x 3.5 inch 	• 2.482	Bd569_48	2 120 x 120 mm 4.7 x 4.7 inch	• 6.183
1. 🗾 Isacord 40 5531	AS S	22	1. 🗾 Isacord 40 1220) ?

飾りステッチ

Nb843_48	▶ 87 x 121 mm 3.4 x 4.8 inch ▶ 8.976	Nb826_48	 ✓ 135 x 133 mm 5.3 x 5.2 inch ●● 11.154
1. Isacord 40 9971 2. Isacord 40 9937 3. Isacord 40 9925 4. Isacord 40 9975 5. Isacord 40 9978 6. Isacord 40 9973 7. Isacord 40 9982 8. Isacord 40 1972		 Isacord 40 9971 Isacord 40 9978 Isacord 40 9973 Isacord 40 9973 Isacord 40 1972 	
12633-06	2 120 x 120 mm 4.7 x 4.7 inch ●● 18.023	12473-06	2 133 x 120 mm 5.3 x 4.7 inch ●● 11.358
1. Isacord 40 0015		1. Isacord 40 4610 2. Isacord 40 5633	NTH HAPPY WILL MAKE OTHERS NAMPY WILL MAKE OTHERS O
Be790403	2 140 x 130 mm 5.5 x 5.1 inch ↔	12473-04	94 x 184 mm ↔ 11.531 3.7 x 7.3 inch •• 11.531
1. Isacord 40 0020 2. Isacord 40 0731		1. Isacord 40 5552 2. Isacord 40 5374	Hands hild Hearts fill Hearts fill Hearts fill Hearts fill



12528-12	2 124 x 124 mm 4.9 x 4.9 inch	•• 39.751	12528-03	2 76 x 130 mm 3 x 5.1 inch	16.171
 Isacord 40 0931 Isacord 40 0824 Isacord 40 0851 		NA 11: 10: 10: 10: 10: 10: 10: 10: 10: 10:	 Isacord 40 0851 Isacord 40 0824 Isacord 40 0931 		
Oc07207	 2 106 x 138 mm 4.2 x 5.4 inch 	•• 17.807	82007-11	2 112 x 94 mm 4.4 x 3.7 inch	13.622
 Yenmet 7012 Isacord 40 0670 Yenmet 7012 			 Applique 1 Applique 3 Applique 1 Applique 1 Applique 3 Applique 1 Isacord 40 1805 Isacord 40 2152 Isacord 40 2520 Isacord 40 2500 Isacord 40 2115 	11. Isacord 40 0761	
82007-44	 114 x 115 mm 4.5 x 4.5 inch 	•• 9.467	82006-30	2 100 x 174 mm 3.9 x 6.9 inch	• 21.584
1. Isacord 40 2152 2. Isacord 40 2520			1. Isacord 40 0020 2. Isacord 40 4174 3. Isacord 40 0020 4. Isacord 40 0174 5. Isacord 40 0771 6. Isacord 40 0832 7. Isacord 40 0108 8. Isacord 40 4174 9. Isacord 40 1526		
Nb251_48	 ✓ 72 x 103 mm 2.8 x 4.1 inch 	•• 8.612	Be790405	 126 x 185 mm 4.9 x 7.3 inch 	7.734
 Isacord 40 2155 Isacord 40 2504 Isacord 40 0020 Isacord 40 0020 			1. 🗖 Isacord 40 3102		
Fb126	2 87 x 102 mm 3.4 x 4 inch	•• 2.668	Be790502	2 60 x 58 mm 2.4 x 2.3 inch	1.814
1. Isacord 40 1220 2. Isacord 40 1805	Colored Colore)	1. Isacord 40 3541		a980
21003-26	 123 x 124 mm 4.8 x 4.9 inch 	•• 16.269	Nb403_48		• 6.615
 Isacord 40 0345 Isacord 40 0442 Isacord 40 0232 	A Start		 Isacord 40 0552 Isacord 40 4032 Isacord 40 4332 Isacord 40 4332 		North in herein



キッズ

12590-03	 2 135 x 147 mm 5.3 x 5.8 inch ◆● 22.117 	Ck867	 2 122 x 133 mm 4.8 x 5.2 inch 3 28.880
1.Applique12.Applique23.Applique14.Applique25.Applique16.Applique27.Applique18.Applique29.Isacord 400015		1. Applique 1 2. Applique 2 3. Applique 3 4. Isacord 40 5730 5. Isacord 40 2761 6. Isacord 40 0630 7. Isacord 40 3910 8. Isacord 40 0015 9. Isacord 40 0811	Remember Always Love
10. Isacord 40 0020	11. Isacord 40 5510 12. Isacord 40 5650	10. Isacord 40 2830	11. Isacord 40 4174 12. Isacord 40 1701
13. Isacord 40 4230 16. Isacord 40 0112	14. Isacord 40 4116 15. Isacord 40 0132 17. Isacord 40 0015	13. Isacord 40 3722	14. Isacord 40 0015 15. Isacord 40 1430
	• 86 x 64 mm	10401.15	99 x 55 mm
Cm031_48	2 3.4 x 2.5 inch 6 .433	12401-17	••• 1.345
 Isacord 40 5730 Isacord 40 1352 Isacord 40 1755 Isacord 40 1730 Isacord 40 3820 Isacord 40 3040 	Barrow	1. Isacord 40 0731 2. Isacord 40 0630 3. Isacord 40 5934 4. Isacord 40 0111 5. Isacord 40 4240 6. Isacord 40 1342	BC BC
Ck859	2 119 x 142 mm 4.7 x 5.6 inch 30.121	Ck520	2 75 x 60 mm 3 x 2 4 inch ↔ 11.019
CK839 1. Isacord 40 3815 2. Isacord 40 0101 3. Isacord 40 6141 4. Isacord 40 630 5. Isacord 40 3910 6. Isacord 40 910 6. Isacord 40 0811 7. Isacord 40 0904 9. Isacord 40 3241 10. Isacord 40 1701 13. Isacord 40 0015 Ck510 Lacord 40 1. Isacord 40 3840 3. Isacord 40 3901 4. Isacord 40 301 4. Isacord 40 3622 7. Isacord 40 3622 7. Isacord 40 0015	4.7 x 5.6 inch 0 30.121 4.7 x 5.6 inch 0 30.121 11. 14. 11. 15acord 40 4174 12. 11. 15acord 40 2153 11. 15acord 40 2153	Ck520 1. Isacord 40 3906 2. Isacord 40 0132 3. Isacord 40 0015 4. Yenmet 7003 5. Isacord 40 3652 6. Isacord 40 0020 7. Isacord 40 0600 8. Isacord 40 2113 Ck522 1. Isacord 40 3810 2. Isacord 40 0131 3. Isacord 40 0015 4. Isacord 40 0310 6. Isacord 40 1703 7. Yenmet 7021 8. Isacord 40 3353	2 3 x 2.4 inch 11.019 Image: state
Ck863	 27 x 125 mm 5 x 4.9 inch ◆ 19.354 	Nb198_48	2 94 x 72 mm 3.7 x 2.8 inch ●•• 9.711
1. Isacord 40 0630 2. Isacord 40 0506 3. Isacord 40 0015 5. Isacord 40 4103 6. Isacord 40 1701 8. Isacord 40 2830 9. Isacord 40 5912 10. Isacord 40 1730 13. Isacord 40 0173	Wish Upon My Star Light11.Isacord 40551012.Isacord 40081114.Isacord 40035215.Isacord 40180517.Isacord 40315115.15.15.15.	1. Isacord 40 2650 2. Isacord 40 0713 3. Isacord 40 2166 4. Isacord 40 1755 5. Isacord 40 3251 6. Isacord 40 1600 7. Isacord 40 2153 8. Isacord 40 2152 9. Isacord 40 2761	hug bug bug bug bug bug bug bug bug bug b

パターンについて

Be790307	 ✓ 142 x 127 mm 5.6 x 5 inch ✓ 19.667 	Be790311	 ✓ 114 x 152 mm 4.5 x 6 inch ✓ 12.320
 Applique 1 Applique 3 Isacord 40 3130 Applique 1 Applique 3 Isacord 40 0003 Isacord 40 1720 Isacord 40 0020 Isacord 40 0520 	Beep Beep!	1.Applique12.Applique33.Isacord 4009334.Applique15.Applique36.Applique17.Applique38.Isacord 4007769.Applique1	
10. Isacord 40 3541		10. Applique 3 13. Isacord 40 0015	11. Isacord 40 1900 12. Isacord 40 0176 14. Isacord 40 0020 14.
Be790305	 2 118 x 145 mm 4.6 x 5.7 inch ◆● 13.118 	Be790306	→ 132 x 151 mm 5.2 x 6 inch → 18.399
 Isacord 40 0015 Applique 1 Applique 3 Isacord 40 3541 Applique 1 Applique 3 Applique 3 Isacord 40 0345 Applique 1 Applique 1 Isacord 40 0345 Applique 3 Isacord 40 1900 	11. Isacord 40 0020 12. Isacord 40 001	1. Isacord 40 0003 2. Applique 1 3. Applique 2 4. Isacord 40 0003 5. Isacord 40 3910 6. Isacord 40 0230 7. Isacord 40 2723 8. Isacord 40 1301 9. Isacord 40 2640	Lisacord 40 3332
Be790309	87 x 150 mm •• 13.252	Be790310	2 138 x 136 mm ↔ 16.278
1. Applique 1 2. Applique 3 3. Isacord 40 0015 4. Isacord 40 1900 5. Isacord 40 0020 6. Isacord 40 4116 7. Isacord 40 0176 8. Isacord 40 0015 9. Isacord 40 0310		1. Applique 1 2. Applique 3 3. Applique 3 3. Applique 1 4. Applique 3 5. Isacord 40 1161 6. Isacord 40 1141 7. Isacord 40 3654 9. Isacord 40 0176 10. Isacord 40 1141 13. Isacord 40 1900	11. Isacord 40 0020 12. Isacord 40 0015
Be790312	2 122 x 133 mm 4.8 x 5.2 inch ↔ 22.489	Be790313	✓ 99 x 102 mm 3 9 x 4 inch ● 8.788
1. Applique 1 2. Applique 3 3. Applique 1 4. Applique 3 5. Isacord 40 0015 6. Isacord 40 1600 7. Isacord 40 0108 8. Isacord 40 2912 9. Isacord 40 3600		Applique 1 2. Applique 3 3. Isacord 40 3750 4. Isacord 40 1114 5. Isacord 40 1900 6. Isacord 40 3620 7. Isacord 40 2510 8. Isacord 40 5324 9. Isacord 40 1114	
10. Isacord 40 1141	11. Isacord 40 0020	10. Isacord 40 1060 13. Isacord 40 0015	11. Isacord 40 4114 12. Isacord 40 0020
Ck511	$\begin{array}{c} \hline 2 & 76 \ge 64 \text{ mm} \\ 3 \ge 2.5 \text{ inch} \end{array} \qquad \bullet \bullet 6.803 \end{array}$	Cm193_48	2 107 x 127 mm 4.2 x 5 inch ↔
1. Isacord 40 4174 2. Isacord 40 3600 3. Isacord 40 3840 4. Isacord 40 2900	Same sease	 Applique 1 Applique 3 Applique 1 Applique 1 Applique 3 Isacord 40 2152 Isacord 40 3652 Isacord 40 3770 Isacord 40 2250 Isacord 40 2250 Isacord 40 2250 	

Ck667	 ✓ 100 x 82 mm 3.9 x 3.2 inch ● 5.568 	Ck738	 89 x 86 mm 3.5 x 3.4 inch ●●
1 Applique 1 2. Applique 2 3. Applique 3 4. Isacord 40 4103 5. Isacord 40 4610 6. Isacord 40 4220 7. Isacord 40 0015 8. Isacord 40 3544	C. R.	1. Isacord 40 3151 2. Isacord 40 3761 3. Isacord 40 2761 4. Isacord 40 1430 5. Isacord 40 0221 6. Isacord 40 5822 7. Isacord 40 0811 8. Isacord 40 0520 9. Isacord 40 1362	
Ck970	 2 85 x 82 mm 3.3 x 3.2 inch ●● 16.571 	Cm147	 ✓ 55 x 100 mm 2.2 x 3.9 inch ● 6.170
1. Isacord 40 0151 2. Isacord 40 0152 3. Isacord 40 0124 4. Isacord 40 0131 5. Isacord 40 2830 7. Isacord 40 3040 8. Isacord 40 3640 9. Isacord 40 3710 10. Isacord 40 2051 13. Isacord 40 0015	11. Isacord 40 1725 12. Isacord 40 3743 14. Isacord 40 3743	1. Isacord 40 1755 2. Isacord 40 0713 3. Isacord 40 0704 4. Isacord 40 6141 5. Isacord 40 3251 6. Isacord 40 1600	
Cm226_48	 63 x 63 mm 2.5 x 2.5 inch ●● 6.214 	Cm348_48	 ✓ 119 x 167 mm ✓ 4.7 x 6.6 inch ✓ 22.995
 Isacord 40 0101 Isacord 40 0131 Isacord 40 0152 Isacord 40 0020 Isacord 40 1755 		1. Isacord 40 2155 2. Isacord 40 2761 3. Isacord 40 3130 4. Isacord 40 3251 5. Isacord 40 2650 6. Isacord 40 2640 7. Isacord 40 5610 8. Isacord 40 5722 9. Isacord 40 2504 10. Isacord 40 0713	11. Isacord 40 0822
Cm362	→ 120 x 113 mm 4.7 x 4.4 inch •• 6.792	Cm376_48	 → 100 x 97 mm 3.9 x 3.8 inch • 2.696
 Isacord 40 6051 Isacord 40 5650 Isacord 40 6051 Isacord 40 6051 Isacord 40 5531 Isacord 40 4174 Isacord 40 5610 		1. Isacord 40 0703 2. Isacord 40 0702 3. Isacord 40 0131 4. Isacord 40 0713 5. Isacord 40 0703 6. Isacord 40 0704 7. Isacord 40 3971	
Nb193_48	 2 113 x 96 mm 4.5 x 3.8 inch ◆● 8.079 		
1. Isacord 40 2363 2. Isacord 40 2650 3. Isacord 40 5912 4. Isacord 40 1600 5. Isacord 40 3920 6. Isacord 40 0821 7. Isacord 40 2330 8. Isacord 40 2153	Little so		

パターンについて

フレーム



パターンについて



季節

4 +11.											
21019-14			3 x 130 mm 8 x 5.1 inch	•• 23	.294	Hg795_48	3	2 89 3.	9 x 164 mr 5 x 6.5 inc	n ••• 3.	453
1. Isacord 40	1805					1. Isacord 40	5730				
2. Isacord 40	1805	5				2. Isacord 40	5513		×		
3. Isacord 40	1805					3. Isacord 40	4430			0	
4. Isacord 40	1912		107	NA I		4. Isacord 40	1032		×	20	
5. Isacord 40	0138	d				5. Isacord 40	1900		0	r ste	
6. Isacord 40	0020	5	777	11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1		6. Isacord 40	4113		ANS	- 0	
7. Isacord 40	0131		ΛH						21		
8. Isacord 40	0015	1.1	\mathbf{V}	0 21220					12		
9. Isacord 40	0138		U						42		
10. Isacord 40	1805										
12597-16		88 3.5	5 x 85 mm 5 x 3.3 inch	•• 15	.862	80009-17			6 x 130 mr 4 x 5.1 inc	n •• 6.	582
1. Isacord 40	0904					1. Isacord 40	5934				
2. Isacord 40	0940					2. Isacord 40	5866			10	
						3. Isacord 40	5934		CAN I	V 2	
		5							Contraction of the second	A lea	
									C	V2	
									Carlos and	$\langle \boldsymbol{\alpha} \rangle$	
									1000	Y	
				NY					-		
										V	
He255		7 13	3 x 127 mm	•• 17	198	He252		88	3 x 145 mr	n ee 1'	2 251
110200		5.2	2 x 5 inch		.150	IIC202		3.	5 x 5.7 inc	ch in	5.201
1. Isacord 40	0111			0		1. Isacord 40	1902		n and		
2. Isacord 40	1701		- 90			2. Isacord 40	1701		(E) AR	Y	
3. Isacord 40	1800	the second	A A A	11/38		3. Isacord 40	1902		000	-	
4. Isacord 40	1701		Ph C	SIL PRI		4. Isacord 40	0532		1		
5. Isacord 40	1800	1 they	WAR IN			5. Isacord 40	0842		1	1	
6. Isacord 40	2640	1				6. Isacord 40	0532				
7. Isacord 40	5650					7. Isacord 40	0842				
8. Isacord 40	5610		0	51		8. Isacord 40	1902				
9. Isacord 40	0015					9. Isacord 40	0651				
10. Isacord 40	0111	11. Isacord 40	1060 12	2. Isacord 40	3910	10. Isacord 40	1123	11. Isacord 40	5220	12. Isacord 40	5210
13. Isacord 40	0800	14. Isacord 40	0940 15	5. Isacord 40	0651	13. Isacord 40	5422	14. Isacord 40	0101	15. Isacord 40	1430
16. Isacord 40	0832	17. Isacord 40	0651 18	B. Isacord 40	0832	16. Isacord 40	1725	17. Isacord 40	0520	18. Isacord 40	0824
19. Isacord 40	3650	20. Isacord 40	1351 21	. Isacord 40	0108	19. Isacord 40	3910	20. Isacord 40	3650	21. Isacord 40	3910
						22. Isacord 40	1902	23. Isacord 40	3650	24. Isacord 40	1123
						25. Isacord 40	5324	26. Isacord 40	1154		



Hg746_48	 2 112 x 138 mm 4.4 x 5.4 inch ●● 17.815 	Rc514	74 x 99 mm 2.9 x 3.9 inch 15.603 15.603
1. Isacord 40 3040 2. Applique 1 3. 3. Applique 2 4. 4. Isacord 40 0221 5. Applique 1 1 6. Applique 2 2 7. Isacord 40 0142 8. Isacord 40 0108 9. Applique 1 1 10. Applique 2 13. 13. Isacord 40 1200 16. Isacord 40 0142	11.Isacord 40080012.Isacord 40002014.Isacord 40002015.Isacord 400670	1. Isacord 40 1172 2. Isacord 40 0842 3. Isacord 40 0651 4. Isacord 40 0821 5. Isacord 40 0941 6. Isacord 40 0101 7. Isacord 40 0640 8. Isacord 40 3910 9. Isacord 40 3522	11. Isacord 40 0842
Hg747_48	→ 124 x 147 mm 4.9 x 5.8 inch •• 18.378	Nb754_48	→ 114 x 128 mm 4.5 x 5 inch → 13.084
1. Isacord 40 0970 2. Isacord 40 3770 3. Isacord 40 5912 4. Isacord 40 0520 5. Isacord 40 0811 6. Isacord 40 3350 7. Isacord 40 3040 8. Applique 1 9. 9. Applique 2 10	11 Applique 2 12 Applique 1	1. Yenmet 7037 2. Isacord 40 2155 3. Isacord 40 0651 4. Isacord 40 0101 5. Isacord 40 2532 6. Isacord 40 0640 7. Isacord 40 1352 8. Yenmet 7030 9. Isacord 40 1123	Received and a second
13.Applique216.Isacord 401200	14. Isacord 40 4073 15. Isacord 40 0020 17. Isacord 40 0101		
Nb759_48	2 99 x 62 mm 3.9 x 2.4 inch	Hd976	▶ 101 x 108 mm ▶ 18.674 ↓ x 4.3 inch ▶ 18.674
1. Yenmet 7037 2. Isacord 40 0640 3. Isacord 40 1352 4. Isacord 40 0232 5. Isacord 40 1123	COLO	 Isacord 40 3962 Yenmet 7029 Isacord 40 0640 Isacord 40 0824 Isacord 40 0015 Isacord 40 0020 Isacord 40 0142 Isacord 40 3962 Isacord 40 0020 	
		10. Isacord 40 0934 13. Isacord 40 5650 16. Isacord 40 5822 19. Isacord 40 5822	11. Isacord 40 0640 12. Isacord 40 0824 14. Isacord 40 5531 15. Isacord 40 1220 17. Isacord 40 5531 18. Isacord 40 0015
Hg806_48	28 x 170 mm 1.1 x 6.7 inch ↔ 4.988	12415-32	≥ 80 x 191 mm 3.1 x 7.5 inch •• 10.937
1. Isacord 40 2530 2. Isacord 40 1900 3. Isacord 40 5730 4. Isacord 40 1114 5. Isacord 40 4430 6. Isacord 40 4113	Let it show	1. YLI variations 8019	
12415-29	 2 108 x 172 mm 4.3 x 6.8 inch ●● 4.814 	12655-14	 → 164 x 110 mm → 6.4 x 4.4 inch → 16.122
1. 8019		1. Isacord 40 1115 2. Isacord 40 1055	Give
12433-05	 2 83 x 124 mm 3.3 x 4.9 inch ◆ 15.348 	12417-04	 ✓ 84 x 97 mm → 3.3 x 3.8 inch → 8.085
--	---	---	--
 Isacord 40 Isacord 40 5934 Isacord 40 0442 Isacord 40 2115 Isacord 40 2711 		1. Isacord 40 1010 2. Isacord 40 0811 3. Isacord 40 1311 4. Isacord 40 1543	A Contraction of the second se
Be790303	2 70 x 70 mm 2.7 x 2.8 inch ↔	Be790301	2 127 x 89 mm 5 x 3.5 inch ↔ 10.153
 Isacord 40 0532 Isacord 40 1300 Isacord 40 0020 Isacord 40 0015 	*	1. Isacord 40 1161 2. Isacord 40 1860 3. Isacord 40 1805 4. Isacord 40 4116 5. Isacord 40 1114 6. Isacord 40 0532 7. Isacord 40 1322 9. Isacord 40 1141 10. Isacord 40 0020	
Gnnf80834	 95 x 79 mm 3.7 x 3.1 inch ●● 6.430 	He962_48	 ✓ 120 x 135 mm ✓ 4.128 ✓ 4.128
1. Isacord 40 5833 2. Isacord 40 5633 3. Isacord 40 2155 4. Isacord 40 2153 5. Isacord 40 2521 6. Isacord 40 3901 7. Isacord 40 0111	April Showers bring May Flowers	1. Isacord 40 1902	
12421-11	 40 x 43 mm 1.6 x 1.7 inch ↔ 3.965 	12421-37	€ 67 x 61 mm •• 1.320 2.6 x 2.4 inch •• 1.320
 Isacord 40 0800 Isacord 40 0904 Isacord 40 0020 Isacord 40 0015 		1. ■ Isacord 40 0020	TAR
12421-03	 ✓ 46 x 48 mm → 1.8 x 1.9 inch → 2.328 	Cm287_48	 2 90 x 117 mm 3.6 x 4.6 inch ◆● 18.749
 Isacord 40 0020 Isacord 40 0015 Isacord 40 0111 	100 fi	1. Isacord 40 0870 2. Isacord 40 1172 3. Isacord 40 0934 4. Isacord 40 1755 5. Isacord 40 0020 6. Isacord 40 5531 7. Isacord 40 5610 8. Isacord 40 5722 9. Isacord 40 2550 10. Isacord 40 015 13. Isacord 40 1921	11. Isacord 40 0713 12. Isacord 40 1840 14. Isacord 40 2241



ボーダーとレース

12659-01	 45 x 58 mm 1.8 x 2.3 inch ●● 6.790 	🔛 12659-06 🖉	37 x 59 mm 1.4 x 2.3 inch ●• 6.465
1. Isacord 40 1352 2. Isacord 40 1430		1. Isacord 40 4625 2. Isacord 40 4515	





パターンについて



ホビーとスポーツ



Be790606	✓ 100 x 86 mm 3.9 x 3.4 inch	Be790608	 ≈ 80 x 80 mm ∞ 3.2 x 3.1 inch ∞ 7.937
1. Isacord 40 0020 2. Isacord 40 1306	YOGA	1. Isacord 40 0020	ALDE A RICH
Be790603	 2 80 x 75 mm 3.2 x 2.9 inch ●● 11.824 	Be790602	 2 80 x 75 mm 3.1 x 3 inch ●● 10.169
1. Isacord 40 0015 2. Isacord 40 3654	SKATEBOARDING SKATEBOARDING	 Isacord 40 5643 Isacord 40 5912 Isacord 40 0015 	
Sp989	 ✓ 102 x 82 mm ✓ 4 x 3.2 inch ✓ 10.827 	Sr067	 ▶ 87 x 97 mm ▶ 3.4 x 3.8 inch ▶ 16.143
1. Isacord 40 4174 2. Isacord 40 0142 3. Isacord 40 3901 4. Isacord 40 3962 5. Isacord 40 0506 6. Isacord 40 0520 7. Isacord 40 0020		1. Isacord 40 3910 2. Isacord 40 0706 3. Isacord 40 4531 4. Isacord 40 4430 5. Isacord 40 1106 6. Isacord 40 0501 7. Isacord 40 5500 8. Isacord 40 0020 9. Isacord 40 4010	
Fb148	 ✓ 101 x 89 mm 4 x 3.5 inch ✓ 11.163 	Sr589	 95 x 66 mm 3.7 x 2.6 inch ●● 14.868
 Isacord 40 0131 Isacord 40 0608 Isacord 40 0941 YLI variations 8016 YLI variations 8007 Isacord 40 1123 Isacord 40 1172 Isacord 40 1725 Isacord 40 6141 Isacord 40 0142 		1. Isacord 40 0142 2. Isacord 40 1220 3. Isacord 40 1332 4. Isacord 40 1334 5. Isacord 40 3611 6. Isacord 40 1800 7. Isacord 40 0115 8. Isacord 40 4174	
Lt870	97 x 57 mm • 10.380	Rc244	▶ 88 x 53 mm
I. Isacord 40 3650 2. Isacord 40 0015 3. Isacord 40 1902 5. Isacord 40 1902 5. Isacord 40 0853 6. Isacord 40 1565 7. Isacord 40 0020 8. Isacord 40 0142 9. Isacord 40 2171	3.8 x 2.2 inch	1. Isacord 40 0020 2. Isacord 40 3600 3. Isacord 40 4230 4. Yenmet 7005 5. Isacord 40 3910 6. Isacord 40 1902 7. Isacord 40 1912 8. Isacord 40 0108 9. Isacord 40 0020	3.5 x 2.1 inch

10. Isacord 40 0015 11. Isacord 40 0124



動物

Wp415_48	2 132 x 148 mm 5.2 x 5.8 inch ⊶	25.110	Cm216_48	47 x 67 mm 1.9 x 2.6 inch ↔	5.046
 Isacord 40 0941 Isacord 40 0532 Isacord 40 0945 Isacord 40 0020 			 Isacord 40 1010 Isacord 40 0101 Isacord 40 0132 Isacord 40 0020 Isacord 40 0124 Isacord 40 1010 YLI variations 8012 		
Em213_48	 ✓ 58 x 102 mm 2.3 x 4 inch 	7.866	Wp421_48	 2 96 x 137 mm 3.8 x 5.4 inch 	14.219
1. Isacord 40 1840 2. Isacord 40 1055 3. Isacord 40 1252 4. Isacord 40 0651 5. Isacord 40 0660 6. Isacord 40 1055 7. Isacord 40 1055			1. Isacord 40 1161 2. Isacord 40 1876 3. Isacord 40 1154		
Na248	 ✓ 78 x 73 mm 3.1 x 2.9 inch 	10.132	Hd977	 98 x 98 mm 3.8 x 3.9 inch 	13.738
 Isacord 40 0101 Isacord 40 3971 Isacord 40 2220 Isacord 40 0132 Isacord 40 2051 Isacord 40 2155 Isacord 40 2320 Isacord 40 2220 Yenmet 7023 			1. Isacord 40 3962 2. Isacord 40 0015 3. Isacord 40 0640 4. Isacord 40 0824 5. Isacord 40 2650 6. Isacord 40 0142 8. Isacord 40 0640 9. Isacord 40 0824		
			10. Isacord 40 2650 13. Yenmet 7029	11. Isacord 40 2830 12. Isacord 4	0 1352
Lj598	 ✓ 106 x 81 mm 4.2 x 3.2 inch 	15.746	Em220_48	 ✓ 71 x 72 mm ✓ 2.8 x 2.8 inch 	7.571
1. Isacord 40 0101 2. Isacord 40 0131 3. Isacord 40 0132 4. Isacord 40 4174 5. Isacord 40 0108 6. Isacord 40 0020 7. Isacord 40 5933 8. Isacord 40 0453		0	1. Isacord 40 1755 2. Isacord 40 0101 3. Isacord 40 0142 4. Isacord 40 0101 5. Isacord 40 0101 6. Isacord 40 0142 7. Isacord 40 0934 8. Isacord 40 0020		

パターンについて

花

21027-01	2	123 x 122 mm	6.211	21027-14	2	121 x 121 mm	7.316
1 Issacord 40	1805	4.8 X 4.8 IIICII		1 Isncord 40	5115	4.6 X 4.6 IIICII	
2 Isacord 40	2721	o 🍄 o		2 Isacord 40	2721	Second a construction of the construction of t	{
3 Isacord 40	2520			3 Isacord 40	4114		§
4 Isacord 40	5100	6		4. Isacord 40	2520		}
5. Isacord 40	4114			5. Isacord 40	0506		{
6. Isacord 40	4103	📢 i 🌺 🏄 Me		6. Isacord 40	5100		<pre>}</pre>
7. Isacord 40	0506			7. Isacord 40	1805		§
8. Isacord 40	5115	" All alla"		8. Isacord 40	5115		<pre>}</pre>
				9. Isacord 40	1805	E	\$
21027-16	27	57 x 152 mm 2.3 x 6 inch ⊶	4.222	21027-17	Z	57 x 152 mm 2.3 x 6 inch ↔	4.179
1. Isacord 40	1805	SI= (1)		1. Isacord 40	1805		
2. Isacord 40	2520	} 🚩		2. Isacord 40	2723		
3. Isacord 40	2721	3 - 49 - 1		3. Isacord 40	2520		
4. Isacord 40	5100			4. Isacord 40	5100		
5. Isacord 40	0506			5. Isacord 40	0506		
6. Isacord 40	5115			6. Isacord 40	4103	e al	
7. Isacord 40	4114			7. Isacord 40	4114		
8. Isacord 40	5115			8. Isacord 40	5115		
9. Isacord 40	1805	H 🖉 🗄		9. Isacord 40	1805	and the second s	
21017-01	2	104 x 158 mm 4.1 x 6.2 inch ↔	11.928	F1135	2	88 x 87 mm 3.5 x 3.4 inch	12.688
1. Isacord 40	0453	nP.		1. Isacord 40	5633	In .	
2. Isacord 40	0442	-20 mill		2. Isacord 40	5822	Bable &	
3. Isacord 40	0345			3. Isacord 40	5326	- Catholine Contraction	
4. Isacord 40	1301			4. Isacord 40	0870	AN TORY	
5. Isacord 40	0702			5. Isacord 40	3241	MANKA A	*
6. Isacord 40	1102	WITH STELLE				R R R	
7. Isacord 40	0761					A DEVERSE	
8. Isacord 40	0640						
F1136	2	85 x 89 mm 3.3 x 3.5 inch	8.501	F1138	2	85 x 75 mm 3.3 x 3 inch	6.321
F1136 1. Isacord 40	₽ 0311	85 x 89 mm 3.3 x 3.5 inch	8.501	F1138 1. Isacord 40	5934	85 x 75 mm 3.3 x 3 inch ↔	6.321
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40	2 0311 5326	85 x 89 mm 3.3 x 3.5 inch	8.501	F1138 1. Isacord 40 2. Isacord 40	2 5934 5633	85 x 75 mm 3.3 x 3 inch	6.321
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40	0311 5326 5374	85 x 89 mm 3.3 x 3.5 inch	8.501	F1138 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40	▶ 5934 5633 3331	85 x 75 mm 3.3 x 3 inch	6.321
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 4.	2 0311 5326 5374 0101	85 x 89 mm 3.3 x 3.5 inch	8.501	F1138 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40	5934 5633 3331 3211 5000	85 x 75 mm 3.3 x 3 inch	6.321
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5.	2 0311 5326 5374 0101 3951	85 x 89 mm 3.3 x 3.5 inch	8.501	F1138 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40	5934 5633 3331 3211 5326	85 x 75 mm 3.3 x 3 inch	6.321
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. F1142	O311 5326 5374 0101 3951	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• Image: state	8.501	F1138 1. I Sacord 40 2. I Sacord 40 3. I Sacord 40 4. I Sacord 40 5. I Sacord 40 5. I Sacord 40 F1230	5934 5633 3331 3211 5326 ∠	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. F1142 1. Isacord 40	2830	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• Image: state	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326 ✓ 0600	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 F1142 1. Isacord 40 2. Isacord 40	2830 3541	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• Image: state	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326 ✓ 0600 5933	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 F1142 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40	2830 3541 2830	85 x 89 mm 3.3 x 3.5 inch •• 79 x 86 mm 3.1 x 3.4 inch	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321
F1136	2830 3541 2830 3541 2830 1912 0100	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• Image: state	8.501	F1138 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40	5934 5633 3331 3211 5326 0 0 0 0 5934 5933 5944	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321
F1136	2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 1912 0108 3842	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• 79 x 86 mm •• 79 x 86 mm ••	8.501	F1138 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321
F1136	2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 1912 0108 3842 0453	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• 79 x 86 mm •• 79 x 86 mm •• 7.1 x 3.4 inch ••	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321
F1136	2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3542 0453 5326	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• 70 x 79 x 86 mm •• 3.1 x 3.4 inch ••	8.501	F1138 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 2. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 3. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 8. Isacord 40	2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 1912 0108 3842 0453 5326	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• 79 x 86 mm •• 79 x 86 mm •• 7.1 x 3.4 inch ••	8.501	F1138 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 7. Isacord 40 1. Isacord 40 3. Isacord 40 3. Isacord 40	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321
Fl136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 8. Isacord 40 8. Isacord 40 8. Isacord 40	2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3542 0453 5326	85 x 89 mm 3.3 x 3.5 inch •• 3.3 x 3.5 inch •• 79 x 86 mm 3.1 x 3.4 inch •• 79 x 86 mm 3.1 x 3.4 inch •• 70 x 89 mm 2.7 x 3.5 inch ••	8.501	F1138 1. 2. 3. 4. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321 6.959 22.673
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 2. Isacord 40 2. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 8. Isacord 40 8. Isacord 40 1. Isacord 40	2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3542 0453 5326 2 5100	85 x 89 mm 3.3 x 3.5 inch •• 3.1 x 3.4 inch •• 79 x 86 mm 3.1 x 3.4 inch •• 70 x 89 mm 2.7 x 3.5 inch ••	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944 04 1000 <tr< td=""><td>85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st</td><td>6.321 6.959 22.673</td></tr<>	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321 6.959 22.673
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 8. Isacord 40 8. Isacord 40 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 8. Isacord 40 9. Isacord 40 1. Isacord 40	2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3542 0453 5326 5100 5100	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• 79 x 86 mm •• 79 x 86 mm •• 7.9 x 86 mm •• 7.0 x 89 mm •• 7.0 x 89 mm •• 7.0 x 89 mm •• 70 x 85 mm ••	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944 0 1 4174 0108	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Weight of the second seco	6.321 6.959 22.673
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 2. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 6. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 8. Isacord 40 8. Isacord 40 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 3. Isacord 40	2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3542 0453 5326	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• 79 x 86 mm •• 79 x 86 mm •• 79 x 86 mm •• 70 x 89 mm •• 70 x 89 mm •• 70 x 89 mm •• 2.7 x 3.5 inch ••	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944 04174 0108 0643	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321 6.959 22.673
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 2. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 8. Isacord 40 8. Isacord 40 9. Isacord 40 1. Isacord 40 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isac	2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3842 0453 5326 5100 5100 5326 2600	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• 70 x 86 mm •• 79 x 86 mm •• 7.7 x 89 mm •• 7.0 x 89 mm •• 2.7 x 3.5 inch ••	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5934 0400 5933 5944 10108 0643 0660	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321 6.959 22.673
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 2. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 8. Isacord 40 8. Isacord 40 9. Isacord 40 1. Isacord 40 8. Isacord 40 9. Isacord 40 1. Isacord 40 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isac	2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3842 0453 5326 5100 5100 5326 2600 3040	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• 70 x 86 mm •• 79 x 86 mm •• 70 x 86 mm •• 70 x 89 mm •• 70 x 89 mm •• 70 x 89 mm ••	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944 04174 0108 0643 0660 0643	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321 6.959 22.673
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 2. Isacord 40 2. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 8. Isacord 40 8. Isacord 40 9. Isacord 40 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isac	0311 5326 5374 0101 3951 2 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3542 0453 5326 5100 5100 5326 2600 3040	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• 70 x 86 mm •• 71 x 3.4 inch •• 70 x 89 mm ••	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944 0 4174 0108 0643 0643 0643 0421	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321 6.959 22.673
F1136 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 5. Isacord 40 2. Isacord 40 2. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40 5. Isacord 40 6. Isacord 40 7. Isacord 40 8. Isacord 40 8. Isacord 40 9. Isacord 40 1. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isac	0311 5326 5374 0101 3951 2 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3541 2830 3542 0453 5326 5100 5100 5326 2600 3040	85 x 89 mm •• 3.3 x 3.5 inch •• 70 x 86 mm •• 71 x 3.4 inch •• 70 x 89 mm ••	8.501	F1138	5934 5633 3331 3211 5326 0600 5933 5944 0 4174 0108 0643 0643 0643 0643 0643 0643 0660 0643 0660 0643 0660 0643 0660 0643 0660 0643 0660 0643 0660 0643 0421 1526	85 x 75 mm •• 3.3 x 3 inch •• Image: state st	6.321 6.959 22.673

21006-02	✓ 114 x 135 r 4.5 x 5.3 in	nm •• 9.132	80001-23	✓ 85 x 102 mm 3.4 x 4 inch	•• 4.257
 Isacord 40 	3910 3900 0015 3962 3900 0015		1. Isacord 40 110 2. Isacord 40 180 3. Isacord 40 601 4. Isacord 40 417		
12457-06	2 106 x 172 r 4.2 x 6.8 inc	nm •• 12.636	12457-13	✓ 113 x 130 mm 4.4 x 5.1 inch	•• 6.676
 Isacord 40 	3150 3210 0311 3331 3711 2250 2241 2051		1. Isacord 40 603 2. Isacord 40 573 3. Isacord 40 572 4. Isacord 40 290 5. Isacord 40 031 6. Isacord 40 511 7. Isacord 40 512 8. Isacord 40 510	51 30 22 05 11 15 20 00	O MAR
21009-21	 2 65 x 108 m 2.6 x 4.2 in 	m •• 4.343	Be790408	✓ 58 x 90 mm 2.3 x 3.5 inch	•• 2.045
1. Isacord 40 2. Isacord 40	5220 5210		1. Sacord 40 354) 7
21002-02	 110 x 160 r 4.3 x 6.3 in 	nm •• 8.622	21012-04	 123 x 124 mm 4.9 x 4.9 inch 	•• 15.622
1. Isacord 40 2. Isacord 40	0933 1252	Contraction of the second seco	 Isacord 40 	40 42 20 81 40 15 20 10 20 15	
Fb492_48	 87 x 293 m 3.4 x 11.5 ii 	m •• 28.865	Fp246	 2 66 x 62 mm 2.6 x 2.4 inch 	•• 3.999
 Isacord 40 	0132 0015 2250 2363 2560 2155 2153 0713 0142		1. Isacord 40 511 2. Isacord 40 572 3. Isacord 40 574 4. Isacord 40 050 5. Isacord 40 022 6. Isacord 40 101 7. Isacord 40 173	15 22 40 26 21 10 30	2 S
10. Isacord 40	0643 11. Isacord 40 2152		D	- 90 x 156 mm	5.040
I. Isacord 40 2. Isacord 40 3. Isacord 40 4. Isacord 40	 3.5 x 3.3 in 5730 6141 1114 0660 	ch 3.677	I. Isacord 40 561 2. Isacord 40 283	2 3.6 x 6.1 inch	5.843



DesignWorks

🛞 Dw11	70 x 71 mm 2.8 x 2.8 inch	110	💋 21026-08_dw	 <i>2</i> 86 x 174 mm 3.4 x 6.9 inch 	• 11.047
1. ■ Swarovski 0502		0	1. Edding 69 2. Isacord 40 0020	TETINCOSS	
📝 21026-02_dw	 69 x 194 mm 2.7 x 7.6 inch 	7.815	1026-02_cwa	 <i>c</i> 61 x 94 mm 2.4 x 3.7 inch 	
 Edding 69 Applique 1 Applique 2 Isacord 40 0015 Isacord 40 0020 Isacord 40 0015 	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A		 Isacord 40 1375 Cut 0001 Cut 0002 Cut 0003 Cut 0004 		
😥 21026-02_cr	→ 104 x 127 mm 4.1 x 5 inch	150	📝 12448-09_pw	 ✓ 121 x 161 mm ◆ 4.8 x 6.3 inch 	• 8.265
1. Swarovski 0280 2. Swarovski 0280			1.Edding102.Edding23.Edding84.Edding1		

パターンについて



Be700122	✓ 119 x 37 mm 4.7 x 1.5 inch	4.124	Be700123	 ✓ 113 x 206 mm ✓ 4.4 x 8.1 inch ✓ 6.090
1. 🗾 Isacord 40 5833	Sm;)e	1. Punch 0004 2. Punch 0007	
Be700124	✓ 141 x 134 mm 5.6 x 5.3 inch	6.184		
1. Isacord 40 2300 2. Isacord 40 3901				

索引

記号

安全上の注意事項	. 7
下糸センサーの設定	53
下糸をかける	41
釜に注油をする	83
釜を掃除する	82
環境保護について	. 9
機能のアクティブ化/非アクティブ化	23
記号の説明	10
言語を選択	54
刺しゅうアドバイザーを呼び出す	57
刺しゅうデータのフォーマット	27
刺しゅうフレームの調整	50
刺しゅうモジュールを接続する	43
刺しゅうモチーフについて	94
刺しゅうモチーフのコンビネーション	68
刺しゅうモチーフの選択	44
刺しゅうモチーフの大きさを比例的に変更する	61
刺しゅうモチーフの大きさを変更する	61
刺しゅう機について 17,	21
刺しゅう針を取り付ける	35
刺しゅう枠の位置を仮に決める	48
刺しゅう枠を後ろへ移動する	47
刺しゅう枠を取り付ける	46
糸くず入れの掃除	82
糸こまネットを使用する	33
糸こま押えを取り付ける	33
試し縫い	27
上糸センサーの設定	53
上糸をかける	37
上糸調子	49
色の変更	71
針、糸、生地	25
針と糸のバランス	26
針の概要	25
針板の下の糸くずを取り除く	82
針板を取り付ける	36
節電モード	57
代理店情報を入力	55
値の調整	24
電源コード	31
独自の設定を選択	52
標準設定に戻す	55

F

ファームウェア	
ナビゲーション	. 23
機能のアクティブ化/非アクティブ化	. 23
値の調整	. 24
接続する	
接続する	. 31

Ν

電源コード アメリカ/カナダ	31
Ż	
エコモードを使用	57
エラー表示	85
お	
お手入れとクリーニング	82
<	
グリッドで位置決めをする	67
さ	
ー サービスデータを保存する	55
サウンドの設定	53
क	
~ ステッチの密度を変更する	62
2	
し ソーイングスピードの調節	58
ソーイングライトの設定	54
ソーイングライトを点ける	32
5	
チャイルドロック	57
チュートリアルを呼び出す	57
て	
ディスプレイの明るさの設定	54
テクニカルテータ	93
E	
トラブルシューティング	89
な	
ナビゲーション	23
ふ	
ファームウェアのバージョンの確認	81
ファームウェアを更新する	81 68
	00
ベルノを呼び出す	57
み	
ミシンを収納する	92 02
- ~ ~ で 火ビル y る	94
よ レタリングの作成	70
レタリングの編集	71



Hettler BERNINAはメトラー糸をお勧め致します

